

# 関係資料

---

資料1-1. 「1. 活動の前提」に関する学習項目

資料1-2. 「2. 活動遂行能力」を身につけるための学習項目 [知識・技能]

資料1-3. 「2. 活動遂行能力」を身につけるための学習項目 [能力]

資料2. 学習内容シート

資料3. 設立趣意書

資料4. 委員名簿

資料5. 企画検討会の実施概要

---

【資料1-1】 「1. 活動の前提」 を身につけるための学習項目

学習項目		
項 目		内 容
法 律	防災関連法全般	防災関連法の体系
	災害対策基本法	法体系、規定等
計 画	計画体系	「防災基本計画」の位置づけ、構成、修正の経緯、特徴等
		「防災業務計画(各省庁)」の位置づけ、構成、作成・修正状況、動向、事例等
		「地域防災計画(都道府県／市町村)」の位置づけ、構成、作成・修正状況、動向、事例等
ハザード	地震災害・津波	メカニズム、影響、災害発生プロセス等
	風水害	メカニズム、影響、災害発生プロセス等
	その他	メカニズム、影響、災害発生プロセス等
災害事例	地震災害・津波	十勝地震(建築基準法改正)、宮城県地震(新耐震設計に改正)、阪神・淡路大震災(災害対策基本法改正、被災市街地復興特別措置法新設、被災者生活再建支援法新設、地震防災対策特別措置法新設、建築物耐震改修促進法新設)(ボランティアへの取り組みが促進)、新潟中越沖地震(BCPへの取り組みが促進)、東日本大震災(災害対策基本法改正、大規模災害からの復興に関する法律新設 等)
	風水害	伊勢湾台風(災害対策基本法新設)、新潟県羽越水害(災害弔慰金法新設)
	その他	9月2日及び4日の竜巻(「竜巻等突風対策局長級会議」報告)、平成26年(2014年)豪雪 等

【資料1-2】「2. 活動遂行能力」を身につけるための学習項目 [知識・技能]

主に内閣府の研修対象となる事項

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力		有明研修の コースと 単元(限)		
					項 目	内 容	活動遂行能力				
							知識	技能			
1	総合調整	計画立案	情報の収集・整理	オールハザード	「情報の収集・整理」の基本事項、仕組み、留意事項	「情報の収集・整理」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・情報収集・整理の手順、方法(収集項目の決定、収集、集約整理) ・活動上のノウハウ、留意事項 ・課題と対策の方向	○		①総合2限(体制)3限 ②計画立案3限		
					「情報の収集・整理」に係る技術	「情報の収集・整理」を実際に行う上で必要な技術を学び、習得する ・情報の取りまとめ訓練(ホワートボードの活用等)(実習) ・情報収集・分析ワークショップ(演習)		○	②計画立案3限		
					情報の分析	オールハザード	「情報の分析」の基本事項、仕組み、留意事項	「情報の分析」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・情報分析(課題抽出)の手順、方法 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・課題と対策の方向	○		①総合2限(体制)3限4・5限 ②計画立案3限4・5限
							「情報の分析」に係る技術	「情報の分析」を実際に行う上で必要な技術を学び、習得する ・情報収集・分析ワークショップ(演習) ・情報分析訓練(演習)		○	①総合4・5限 ②計画立案3限4・5限
			対策立案	オールハザード	「対策立案」の基本事項、仕組み、留意事項	「対策立案」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・対策検討の手順、方法(対策案の列挙、比較分析、調整) ・活動上のノウハウ、留意事項 ・課題と対策の方向	○		①総合2限(体制)3限 ②計画立案6限7限8・9限		
					ガイドライン	事業継続ガイドライン(あらゆる危機的事象を乗り越えるための戦略と対応)H25年8月改訂	○		②計画立案2限7限8・9限		
					「対策立案」に係る技術	「対策立案」を実際に行う上で必要な技術を学び、習得する ・対策立案ワークショップ(演習) ・災害対策本部会議訓練(対策立案、本部会議)(演習)		○	②計画立案7限8・9限		
			意思決定	オールハザード	「意思決定」に係る法律	「意思決定」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 →第8条 施策における防災上の配慮等 →第51条 情報の収集及び伝達等 →第86条の15 安否情報の提供等	○		②計画立案6限		
					「意思決定」の基本事項、仕組み、留意事項	「意思決定」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制(意思決定者、補佐者) ・意思決定の手順、方法(会議の開催手順、運営方法等) ・活動上のノウハウ、留意事項 ・課題と対策の方向	○		①総合2限(体制)3限7・8限 ②計画立案6限8・9限		
					「意思決定」に係る技術	「意思決定」を実際に行う上で必要な技術を学び、習得する ・会議資料の作成(実習) ・災害対策本部会議訓練(意思決定、本部会議)(演習) ・災害対策本部運営訓練(計画立案、活動調整、実行管理)(演習)		○	①総合7・8限 ②計画立案8・9限		

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力		有明研修の コースと 単元(限)			
					項目	内容	活動遂行能力					
							知識	技能				
2	総合調整	広報	広報内容の 検討	オール ハザード	「広報内容の検討」に係る法律	「 <u>広報内容の検討</u> 」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等 → 第51条 情報の収集及び伝達等 → 第86条の15 安否情報の提供等	○		③ 広報 2限			
					「広報内容の検討」の基本事項、仕組み、留意事項	「 <u>広報内容の検討</u> 」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・広報内容検討の手順、方法(手段を含む) ・活動上のノウハウ、留意事項 → 情報伝達項目、内容 → 情報伝達手段、特徴、協力機関 → 情報ニーズの把握 ・課題と対策の方向	○		① 総合 2限(体制) 6限 ③ 広報 2限 3限			
			広報文案の 作成		「広報文案の作成」の基本事項、仕組み、留意事項	「 <u>広報文案の作成</u> 」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・広報文案作成の手順、方法 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・課題と対策の方向	○		① 総合 2限(体制) 6限 ③ 広報 3限 4・5限			
					「広報文案の作成」に係る技術	「 <u>広報文案の作成</u> 」を実際に行う上で必要な技術を学び、習得する ・広報資料作成訓練(想定問答含む)(演習)		○	③ 広報 4・5限			
			広報実施	オール ハザード	「広報実施」に係る法律	「 <u>広報実施</u> 」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等 → 第51条 情報の収集及び伝達等 → 第86条の15 安否情報の提供等	○		③ 広報 3限			
					「広報実施」の基本事項、仕組み、留意事項	「 <u>広報実施</u> 」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・広報実施の手順、活動内容 ・活動上のノウハウ、留意事項 → 情報の伝え方 → マスコミ対応 ・課題と対策の方向	○		① 総合 2限(体制) 9限 ③ 広報 3限 6限 7限 8・9限			
					「広報実施」に係る技術	「 <u>広報実施</u> 」を実際に行う上で必要な技術を学び、習得する ・模擬記者会見(演習)		○	① 総合 9限 ③ 広報 8・9限			
			発信情報の 管理	オール ハザード	「発信情報の管理」の基本事項、仕組み、留意事項	「 <u>発信情報の管理</u> 」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・発信情報の管理の手順、方法 ・活動上のノウハウ、留意事項 → 広報内容の周知状況の管理 → 誤情報の訂正 ・課題と対策の方向	○		① 総合 2限(体制) ③ 広報 2限			
			3	総合調整	活動調整	調整内容の 検討	オール ハザード	「調整内容の検討」の基本事項、仕組み、留意事項	「 <u>調整内容の検討</u> 」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・調整内容検討の手順、方法 ・活動上のノウハウ、留意事項 → 調整先、調整事項、内容 ・課題と対策の方向	○		① 総合 2限(体制) 3限
						調整	オール ハザード	「調整」の基本事項、仕組み、留意事項	「 <u>調整</u> 」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・調整の手順、方法(調整会議の開催手順、運営方法等) ・活動上のノウハウ、留意事項 → 一部局間、防災関係機関との調整内容、方法 ・課題と対策の方向	○		① 総合 2限(体制) 3限 7・8限
「調整」に係る技術	「 <u>調整</u> 」を実際に行う上で必要な技術を学び、習得する ・災害対策本部運営訓練(調整会議訓練)(演習)							○	① 総合 7・8限			

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力		有明研修の コースと 単元(限)
					項目	内容	活動遂行能力		
							知識	技能	
4	総合調整	実行管理	対策実施状況の把握	オールハザード	「対策実施状況の把握」の基本事項、仕組み、留意事項	「対策実施状況の把握」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・対策実施状況の把握の手順、方法 ・活動上のノウハウ、留意事項 →進捗管理の仕組み、方法 ・課題と対策の方向	○		①総合2限(体制) 4.5限 7・8限
					「対策実施状況の把握」に係る技術	「対策実施状況の把握」を実際に行う上で必要な技術を学び、習得する ・実行管理訓練(演習)		○	①総合4・5限 7・8限
			進捗の評価	オールハザード	「進捗の評価」の基本事項、仕組み、留意事項	「進捗の評価」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・進捗評価の手順、方法 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・課題と対策の方向	○		①総合2限(体制) 7・8限
					「進捗の評価」に係る技術	「進捗の評価」を実際に行う上で必要な技術を学び、習得する ・災害対策本部運営訓練(実行管理)(演習)		○	①総合7・8限
5	個別課題への対応	(予防)災害に強い国づくり、まちづくり	災害に強い国づくり	オールハザード	「災害に強い国づくり」の基本事項、仕組み、留意事項	「災害に強いまちづくり」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・主要交通・通信機能の強化のための各種対策、事例 ・災害に強い国土の形成の各種対策、事例 ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○		—
					災害に強いまちづくり	オールハザード	「災害に強いまちづくり」の基本事項、仕組み、留意事項	「災害に強いまちづくり」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・災害に強いまちの形成に係る各種対策、事例 ・建築物の安全化に係る各種対策、事例 ・ライフライン施設等の機能の確保に係る各種対策、事例 ・災害応急対策等への備えに係る各種対策、事例 ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○
6	個別課題への対応	(予防)事故災害の予防	事故災害の予防対策	事故災害	「事故災害の予防対策」の基本事項、仕組み、留意事項	「事故災害の予防対策」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・安全のための情報の充実に係る各種対策、事例 ・事業の実施における安全の確保に係る各種対策、事例 ・事業の用に供する機材及び施設等の安全性の確保に係る各種対策、事例 ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○		④減災対策1限
7	個別課題への対応	(予防)国民の防災活動の促進	防災思想の普及、徹底	オールハザード	「防災思想の普及、徹底活動への備え」に係る法律	「防災思想の普及、徹底活動への備え」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 →第8条 施策における防災上の配慮等	○		④減災対策1限
					「防災思想の普及、徹底活動への備え」の基本事項、仕組み、留意事項	「防災思想の普及、徹底活動への備え」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・防災思想(自助の重要性、備え等) ・普及方法、事例 ・防災教育の方法、事例 ・教育機関、民間団体等との連携方法、事例 (防災に関するテキストやマニュアルの配布、有識者による講演、実地研修等) ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○		④減災対策1限 3限
					「防災思想の普及、徹底活動への備え」に係る技術	「防災思想の普及、徹底活動への備え」を実際に行う上で必要な技術を学び、習得する ・自助・共助促進、防災啓発の企画実習(実習)		○	④減災対策8・9限

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力		有明研修の コースと 単元(限)		
					項目	内容	活動遂行能力				
							知識	技能			
7	個別課題への対応	(予防)国民の防災活動の促進(つづき)	防災知識の普及、訓練	オールハザード	「防災知識の普及、訓練」に係る法律	「防災知識の普及、訓練」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等 → 第47条の二 防災教育の実施 → 第48条 防災訓練義務	○		④減災対策1限 ④減災対策3限		
					「防災知識の普及、訓練」の基本事項、仕組み、留意事項	「防災知識の普及、訓練」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・防災知識の普及に係る教育内容、教育手法、事例 ・防災訓練の実施、指導に係る訓練内容、訓練手法、事例 ・予防対策実施上の留意事項(要配慮者等への配慮) (被災時の男女のニーズの違い等男女双方の視点での配慮)等 ・課題と対策の方向	○		④減災対策1限 ④減災対策3限		
					「防災知識の普及、訓練」に係る技術	「防災知識の普及、訓練」を実際に行う上で必要な技術を学び、習得する ・訓練企画運営実践(各種防災教育手法)(実習)		○	⑤訓練企画4・5限 6・7限 8・9限		
			国民の防災活動の環境整備	オールハザード	「国民の防災活動の環境整備への備え」の基本事項、仕組み、留意事項	「国民の防災活動の環境整備への備え」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・消防団の育成強化に係る対策内容、事例 ・自主防災組織、自主防犯組織の育成強化に係る対策内容、事例 ・防災ボランティア活動の環境整備に係る対策内容、事例 ・企業防災の促進に係る対策内容、事例 ・住民及び事業者による地区内の防災活動推進に係る対策内容、事例 ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○		④減災対策1限		
					災害教訓の伝承	オールハザード	「災害教訓の伝承への備え」に係る法律	「被災者への情報伝達への備え」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等	○		④減災対策1限
							「災害教訓の伝承への備え」の基本事項、仕組み、留意事項	「災害教訓の伝承への備え」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・各種資料の収集・整理、アーカイブ化による伝承の取り組み事例 ・石碑やモニュメント等を通じた伝承の取り組み事例 ・災害教訓の伝承の重要性についての啓発の取り組み事例 ・各種資料の収集・保存・公開等の取り組み事例 ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○		④減災対策1限
					「災害教訓の伝承への備え」に係る技術	「災害教訓の伝承への備え」を実際に行う上で必要な技術を学び、習得する ・訓練企画運営実践(災害エスノグラフィー)(実習)		○	⑤訓練企画4・5限		

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力		有明研修の コースと 単元(限)	
					項目	内容	活動遂行能力			
							知識	技能		
8		(予防) 災害及び防 災に関する 研究及び観 測等の推進	災害及び防 災に関する 研究及び観 測等の推進	オール ハザード	「災害及び防災に 関する研究及び 観測等の推進」 の基本事項、仕 組み、留意事項	「災害及び防災に関する研究及び観測等の推進」を行う 上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・災害及び防災に関する研究の推進に係る対策内 容、事例 ・災害予知・予測研究及び観測の充実・強化等に係 る対策内容、事例 ・工学的、社会学的研究の推進に係る対策内容、事 例 ・防災対策研究の国際的な情報発信に係る対策内 容、事例 ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○		—	
9	個別課 題への 対応	(予防) 事故災害に おける 再発防止対 策の実施	事故災害に おける再発 防止対策の 実施	オール ハザード	「事故災害にお ける再発防止対 策の実施への備 え」に係る法律	「事故災害における再発防止対策の実施への備え」に 関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等	○		④減災対策 1限	
					「事故災害にお ける再発防止対 策の実施への備 え」の基本事項、仕 組み、留意事項	「事故災害における再発防止対策の実施への備え」を 行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・原因究明と対策の考え方、事例 ・災害発生の未然防止対策の事例	○		④減災対策 1限	
10	個別課 題への 対応	(予防) 迅速かつ円 滑な災害応 急対策、災 害復旧・復 興への備え	災害発生直 前対策	オール ハザード	「災害発生直前 対策への備え」に 係る法律	「災害発生直前対策への備え」に関する規定事項を学 ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等	○		④減災対策 1限	
					「災害発生直前 対策への備え」の 基本事項、仕組 み、留意事項	「災害発生直前対策への備え」を行う上での基本的な 知識を学ぶ ・目的 ・警報等の伝達体制整備に係る対策、事例 ・住民等の避難誘導体制に係る対策、事例 ・災害未然防止活動に係る対策、事例 ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○		④減災対策 1限	
					情報の収集・連絡及 び応急体制 の整備	「情報の収集・連絡 及び応急体制の 整備への備え」 に係る法律	「情報の収集・連絡及び応急体制の整備への備え」に 関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等 → 第51条 情報の収集及び伝達等 → 第86条の15 安否情報の提供等	○		④減災対策 2限
					「情報の収集・連絡 及び応急体制の 整備への備え」 の基本事項、仕 組み、留意事項	「情報の収集・連絡及び応急体制の整備への備え」を 行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み ・情報の収集・連絡体制の整備に係る対策、事例 ・情報の分析整理に係る対策、事例 ・通信手段の確保に係る対策、事例 ・職員の体制に係る対策、事例（マニュアル作成含 む） ・防災関係機関相互の連携体制に係る対策、事例 ・都道府県等と自衛隊との連携体制に係る対策、事 例 ・防災中枢機能等の確保、充実に係る対策、事例 ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○		④減災対策 2限	
			「情報の収集・連絡 及び応急体制 の整備への備え」に 係る技術	「情報の収集・連絡及び応急体制の整備への備え」を 実際に行う上で必要な技術を学び、習得する ・災害対策本部空間配置訓練（実習） ・マニュアル作成手法BFD実習（実習）	○			④減災対策 4・5限 6・7限		

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力		有明研修の コースと 単元(限)
					項目	内容	活動遂行能力		
							知識	技能	
10	個別課題への対応	(予防)迅速かつ円滑な災害応急対策、災害復旧・復興への備え(つづき)	災害の拡大・二次災害防止及び応急復旧活動関係	オールハザード	「災害の拡大・二次災害防止及び応急復旧活動関係の備え」の基本事項、仕組み、留意事項	「災害の拡大・二次災害防止及び応急復旧活動関係の備え」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・災害の拡大防止に資する体制の整備、資機材の備蓄に係る対策、事例 ・所管する施設、設備の被害状況の把握、応急復旧体制整備、資機材の備蓄に係る対策、事例 ・二次災害を防止する体制を整備、資機材の備蓄、観測機器等の確保に係る対策、事例 ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○		④減災対策 1限
			複合災害対策関係	オールハザード	「複合災害対策関係の備え」の基本事項、仕組み、留意事項	「複合災害対策関係の備え」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・複合災害の発生を踏まえた防災計画の見直し、備えの充実に係る対策、事例 ・災害対応に当たる要員、資機材等に不足が生じた場合等への対策、事例 ・複合災害発生を想定し、要員の参集、合同の災害対策本部の立上げ等の実動訓練に係る対策、事例 ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○		④減災対策 1限
			救助・救急、医療及び消火活動関係	オールハザード	「救助・救急、医療及び消火活動関係の備え」の基本事項、仕組み、留意事項	「救助・救急、医療及び消火活動関係の備え」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・救助・救急活動関係に係る対策、事例 ・医療活動関係に係る対策、事例 ・消火活動関係に係る対策、事例 ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○		—
			緊急輸送活動関係	オールハザード	「緊急輸送活動関係の備え」の基本事項、仕組み、留意事項	「緊急輸送活動関係の備え」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・緊急輸送活動関係に係る対策、事例 ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○		④減災対策 1限
			避難収容及び情報提供活動関係	オールハザード	「避難収容及び情報提供活動関係の備え」の基本事項、仕組み、留意事項	「避難収容及び情報提供活動関係の備え」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・避難誘導に係る対策、事例 ・避難所の整備、周知等に係る対策、事例 ・避難行動要支援者名簿作成、避難行動要支援等に係る対策、事例 ・応急仮設住宅等の用地、資機材の調達・供給等に係る対策、事例 ・帰宅困難者対策に係る対策、事例 ・被災者等への的確な情報伝達活動関係に係る対策、事例 ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○		④減災対策 1限
			物資の調達、供給活動関係	オールハザード	「物資の調達、供給活動関係の備え」の基本事項、仕組み、留意事項	「物資の調達、供給活動関係の備え」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・物資の調達、供給活動関係に係る対策、事例 ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○		④減災対策 1限
			海外等からの支援の受入活動関係	オールハザード	「海外等からの支援の受入活動関係の備え」の基本事項、仕組み、留意事項	「海外等からの支援の受入活動関係の備え」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・海外等からの支援の受入活動関係に係る対策、事例 ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○		④減災対策 1限

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力		有明研修の コースと 単元(限)
					項目	内容	活動遂行能力		
							知識	技能	
10	個別課題への対応	(予防) 迅速かつ円滑な災害応急対策、災害復旧・復興への備え(つづき)	防災関係機関等の防災訓練の実施	オールハザード	「防災関係機関等の防災訓練の実施」に係る法律	「防災関係機関等の防災訓練の実施」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等 → 第47条の二 防災教育の実施 → 第48条 防災訓練義務	○		⑤訓練企画 1限
					「防災関係機関等の防災訓練の実施」の基本事項、仕組み、留意事項	「防災関係機関等の防災訓練の実施」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・国における防災訓練の種類、事例 ・地方における防災訓練の種類、事例 ・事故災害における防災訓練の種類、事例 ・実践的な訓練の実施と事後評価 ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○		⑤訓練企画 1限 2・3限
					「防災関係機関等の防災訓練の実施」に係る技術	「防災関係機関等の防災訓練の実施」実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・訓練企画運営実践(各種防災教育手法)(実習)		○	⑤訓練企画 2・3限 4・5限 6・7限 8・9限
			災害復旧・復興への備え	オールハザード	「災害復旧・復興への備え」の基本事項、仕組み、留意事項	「災害復旧・復興への備え」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・各種データの整備保全 ・罹災証明書の発行体制の整備 ・復興対策の研究	○		④減災対策 1限
					「災害復旧・復興への備え」に係る技術	「災害復旧・復興への備え」を実際に行う上で必要な技術を学び、習得する ・罹災証明書発行訓練(演習)		○	—
11	個別課題への対応	(応急) 災害発生直前の対策	警報等の伝達	地震 津波 風水害 火山 雪害	「警報等の伝達」に係る法律	「警報等の伝達」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第52条 防災信号 → 第54条 発見者の通報義務等 → 第55条 都道府県知事の通知等 → 第56条 市長村長の警報の伝達及び警告 → 第57条 警報の伝達等のための通信設備の優先利用等 ・気象業務法 ・水防法 → 第16条 水防警報	○		⑥警報・避難 1限
					「警報等の伝達」の基本事項、仕組み、留意事項	「警報等の伝達」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・活動手順、活動内容 ・警報等の種類、内容、入手方法 ・警報伝達の手順、活動内容 ・誤報対応 ・情報伝達上の留意事項 ・事前の準備事項	○		⑥警報・避難 1限 2限 3限 4限
					「警報等の伝達」に係る技術	「警報等の伝達」を実際に行う上で必要な技術を学び、習得する ・警報等の伝達上の課題(演習) ・警報等の伝達実習(警報等の入手および情報の見方、適切な警報発表文作成含む)(実習)		○	⑥警報・避難 3限 4限

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力		有明研修の コースと 単元(限)
					項目	内容	活動遂行能力		
							知識	技能	
11	個別課題への対応	(応急) 災害発生直 前の対策 (つづき)	住民等の避難誘導	オールハザード	「住民等の避難誘導」に係る法律	「住民等の避難誘導」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第60条 市町村長の避難の指示等 → 第61条 警察官等の避難の指示 → 第61条の2 指定行政機関の長等による助言 → 第61条の3 避難の指示等のための通信設備の優先利用等 → 第63条 市町村長の警戒区域設定権等 ・水防法 → 第29条 立退きの指示	○		⑥警報・避難 1限
					「住民等の避難誘導」の基本事項、仕組み、留意事項	「住民等の避難誘導」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・活動手順、活動内容 ・住民等の避難誘導の種類、内容 ・避難勧告等の発令および解除の方法 ・警戒区域の設定および解除の方法 ・避難場所及び避難所の開設方法 ・屋内での退避等の安全確保措置の実施方法 ・住民の避難誘導方法 ・住民等の避難誘導上の留意事項 ・事前の準備事項	○		⑥警報・避難 1限 6限 7限 8・9限
					「住民等の避難誘導」に係る技術	「住民等の避難誘導」を実際に行う上で必要な技術を学び、習得する ・避難勧告・指示等の実態と課題（演習） ・避難勧告等の判断・伝達訓練（演習）		○	⑥警報・避難 7限 8・9限
					関係省庁災害警戒会議の開催	オールハザード	「関係省庁災害警戒会議の開催」の基本事項、仕組み、留意事項	「関係省庁災害警戒会議の開催」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・活動手順、活動内容 ・関係省庁災害警戒会議の位置づけ、内容 ・関係省庁災害警戒会議の開催の方法 ・関係省庁災害警戒会議の開催上の留意事項 ・事前の準備事項	○
					「関係省庁災害警戒会議の開催」に係る技術	「関係省庁災害警戒会議の開催」を実際に行う上で必要な技術を学び、習得する ・関係省庁災害警戒会議の開催訓練（演習）		○	—
			災害未然防止活動	オールハザード	「災害未然防止活動」に係る法律	「災害未然防止活動」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第62条 市町村の応急措置	○		⑥警報・避難 1限
					「災害未然防止活動」の基本事項、仕組み、留意事項	「災害未然防止活動」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・活動手順、活動内容 ・河川堤防等施設の巡視・点検方法 ・警戒区域の設定方法 ・雪崩等への災害応急対策 ・気象情報等の活用 ・関係機関との連携、助言 ・災害未然防止活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項	○		⑥警報・避難 1限

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力		有明研修の コースと 単元(限)
					項目	内容	活動遂行能力		
							知識	技能	
12	個別課題への対応	(応急)発災直後の情報の収集・連絡及び活動体制の確立	災害情報の収集・連絡	オールハザード	「災害情報の収集・連絡」に係る法律	「災害情報の収集・連絡」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第51条 情報の収集及び伝達等	○		⑥警報・避難 6限
					「災害情報の収集・連絡」の基本事項、仕組み、留意事項	「災害情報の収集・連絡」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・活動手順、活動内容 ・被害情報等の種類、内容、入手方法 ・被害規模の早期把握 ・事故情報等の連絡 ・災害発生直後の被害の第一次情報等の収集・連絡 ・一般被害情報等の収集・連絡 ・応急対策活動情報の連絡 ・災害情報の収集・連絡上の留意事項 ・事前の準備事項	○		⑥警報・避難 6限 8・9限
					「災害情報の収集・連絡」に係る技術	「災害情報の収集・連絡」を実際に行う上で必要な技術を学び、習得する ・避難勧告等の判断・伝達訓練(情報収集・連絡)(演習)		○	⑥警報・避難 8・9限
			通信手段の確保	オールハザード	「通信手段の確保」に係る法律	「通信手段の確保」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等 → 第57条 警報の伝達等のための通信設備の優先利用等 → 第61条の三 避難の指示等のための通信設備の優先利用等 → 第79条 通信設備の優先使用権	○		⑥警報・避難 6限
					「通信手段の確保」の基本事項、仕組み、留意事項	「通信手段の確保」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み ・通信手段の種類、機能、メリット・デメリット ・通信手段の確保の手順、活動内容、代替手段の確保 ・通信手段の確保上の留意事項 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○		⑥警報・避難 6限
			地方公共団体の活動体制	オールハザード	「地方公共団体の活動体制」に係る法律	「地方公共団体の活動体制」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第23条 都道府県災害対策本部 → 第23条の二 市町村災害対策本部	○		④減災対策 2限
					「地方公共団体の活動体制」の基本事項、仕組み、留意事項	「地方公共団体の活動体制」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み ・体制のあり方(ハザード別) ・体制の種類(災害対策本部、警戒本部、現地対策本部等) ・組織、役割 ・構成員、動員、職員の参集(人的資源の確保) ・情報収集連絡体制の確立 ・災害対策本部の設置 ・災害対策本部機能の確保(施設、設備、ライフライン、備品等) ・対策本部の標準的な事務 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○		④減災対策 2限

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力		有明研修の コースと 単元(限)
					項目	内容	活動遂行能力		
							知識	技能	
12	個別課題への対応	(応急) 発災直後の情報の収集・連絡及び活動体制の確立(つづき)	事故災害における事業者の活動体制(※事業者のみ対象)	事故災害	「事故災害における事業者の活動体制」の基本事項、仕組み、留意事項	「事故災害における事業者の活動体制」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・活動手順、活動内容 ・災害の拡大防止 ・情報収集連絡体制の確立 ・対策本部の設置等必要な体制の確保 ・情報伝達上の留意事項 ・事前の準備事項	○		—
			広域的な応援体制	オールハザード	「広域的な応援体制」に係る法律	「広域的な応援体制」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等 → 第29条 職員の派遣の要請 → 第30条 職員の派遣のあつせん → 第31条 職員の派遣義務 → 第32条 派遣職員の身分取扱い → 第33条 派遣職員に関する資料の提出等 → 第73条 都道府県知事による応急措置の代行 → 第49条の二 円滑な相互応援の実施のために必要な措置 → 第67条 他の市町村長等に対する応援の要求 → 第68条 都道府県知事等に対する応援の要求等 → 第72条 都道府県知事の指示等 → 第74条 都道府県知事等に対する応援の要求 → 第74条の二 内閣総理大臣による応援の要求等 → 第74条の三 指定行政機関の長等に対する応援の要求等 → 第92条 指定行政機関の長等又は他の地方公共団体の長等の応援を受けた場合の災害応急対策に要する費用の負担 → 第93条 市町村が実施する応急措置に要する経費の都道府県の負担	○		⑧物資・物流 広域応援 6限
					「広域的な応援体制」の基本事項、仕組み、留意事項	「広域的な応援体制」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み ・広域応援協定 ・職員の派遣を要請、職員の派遣に係るあつせん ・他市町村、他都道府県への応援要請(応援を求められた市町村の対応も含む) ・災害の規模が極めて甚大な場合の国の対応 ・被災都道府県における応援要請 ・他市町村が事務を行うことが不可能になった場合の対応 ・その他機関の広域的な応援体制の確保 ・費用負担の仕組みと方法 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項	○		⑧物資・物流 広域応援 6限 7限 8・9限
					「広域的な応援体制」に係る技術	「広域的な応援体制」を実際に行う上で必要な技術を学び、習得する ・広域応援・受援ワークショップ(演習) ・広域的な応援における課題(演習)		○	
		国における活動体制	オールハザード	「国における活動体制」に係る法律	「国における活動体制」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第24条 非常災害対策本部の設置 → 第25条 非常災害対策本部の組織 → 第26条 非常災害対策本部の所掌事務 → 第27条 指定行政機関の長の権限の委任 → 第28条 非常災害対策本部長の権限 → 第28条の二 緊急災害対策本部の設置 → 第28条の三 緊急災害対策本部の組織 → 第28条の四 緊急災害対策本部の所掌事務 → 第28条の五 指定行政機関の長の権限の委任 → 第28条の六 緊急災害対策本部長の権限	○		⑧物資・物流 広域応援 5限	

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力		有明研修の コースと 単元(限)	
					項目	内容	活動遂行能力			
							知識	技能		
12	個別課題への対応	(応急)発災直後の情報の収集・連絡及び活動体制の確立(つづき)			「国における活動体制」の基本事項、仕組み、留意事項	「国における活動体制」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み ・内閣官房、指定行政機関、公共機関の活動体制 ・関係省庁災害対策会議の開催等 ・緊急参集チームの参集及び関係関係協議の実施 ・非常災害対策本部の設置と活動体制 ・緊急災害対策本部の設置と活動体制 ・災害緊急事態の布告及び緊急災害対策本部の設置等 ・非常本部等の調査団等の派遣、現地対策本部の設置 ・自衛隊の災害派遣 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○		⑧物資・物流 広域応援 5限	
			自衛隊の災害派遣	オールハザード	「自衛隊の災害派遣」に係る法律	「自衛隊の災害派遣」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第68条の二 災害派遣の要請の要求等	○		⑧物資・物流 広域応援 5限	
					「自衛隊の災害派遣」の基本事項、仕組み、留意事項	「自衛隊の災害派遣」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み ・自衛隊が災害派遣時に実施する救援活動の内容 ・派遣要請の手順 ・派遣要請の必要性の判断、中止時の措置 ・派遣要請の事務 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○		⑧物資・物流 広域応援 5限	
					「自衛隊の災害派遣」に係る技術	「自衛隊の災害派遣」を実際に行う上で必要な技術を学び、習得する ・派遣要請書の書き方(実習) ・広域応援・受援ワークショップ(演習) ・災害対策本部運営演習(自衛隊災害派遣要請の判断、要請内容の設定)(演習)		○		⑧物資・物流 広域応援 8・9限
			災害の拡大防止活動	オールハザード	「災害の拡大防止活動」の基本事項、仕組み、留意事項	「災害の拡大防止活動」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・災害の拡大防止活動の手順、活動内容、事例 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○		⑥警報・避難 5限	
			施設・設備等の応急復旧活動	オールハザード	「施設・設備等の応急復旧活動」の基本事項、仕組み、留意事項	「施設・設備等の応急復旧活動」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み ・施設・設備の応急復旧活動の内容 ・ライフライン施設に関する非常本部等の関与について ・住宅の応急復旧活動の内容 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○		⑥警報・避難 5限	

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力		有明研修の コースと 単元(限)
					項目	内容	活動遂行能力		
							知識	技能	
13	個別課題への対応	(応急)災害の拡大・二次災害の防止	二次災害防止活動	オールハザード	「二次災害防止活動」の基本事項、仕組み、留意事項	「二次災害防止活動」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・活動手順、活動内容 ・住民の避難、応急対策の手順、活動内容 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○		⑥警報・避難 5限
			複合災害発生時の体制	オールハザード	「複合災害発生時の体制」の基本事項、仕組み、留意事項	「複合災害発生時の体制」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・複合災害発生時の体制のあり方(要員確保、要員の相互派遣、合同会議の開催、具体的な連携方策等) ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○		—
14	個別課題への対応	(応急)救助・救急、医療及び消火活動	救助・救急活動	オールハザード	「救助・救急活動」に係る法律	「救助・救急活動」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等 → 第50条 災害応急対策及びその実施責任 → 第62条 市町村の応急措置 ・災害救助法 → 第4条 救助の種類等	○		⑦避難収容・被災者支援 9限
					「救助・救急活動」の基本事項、仕組み、留意事項	「救助・救急活動」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・住民及び自主防災組織の役割 ・被災地方公共団体による救助・救急活動 ・被災地域外の地方公共団体及び国の各機関による救助・救急活動 ・事故災害における事業者による救助・救急活動 ・資機材等の調達等 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○		—
					「救助・救急活動」に係る技術	「救助・救急活動」を実際に行う上で必要な技術を学び、習得する ・災害対策本部運営訓練(救助・救急対応)(演習)		○	—
			医療活動	オールハザード	「医療活動」に係る法律	「医療活動」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等 → 第51条 情報の収集及び伝達等 → 第86条の15 安否情報の提供等 ・災害救助法 → 第4条 救助の種類等	○		⑦避難収容・被災者支援 9限
					「医療活動」の基本事項、仕組み、留意事項	「医療活動」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・被災地域内の医療機関による医療活動 ・被災地域外からの災害派遣医療チーム(DMAT)等の派遣 ・被災地域外での医療活動 ・広域後方医療施設への傷病者の搬送 ・被災者の心のケア対策 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○		—
				「医療活動」に係る技術	「医療活動」を実際に行う上で必要な技術を学び、習得する ・災害対策本部運営訓練(医療活動対策)(演習)		○	—	

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力		有明研修の コースと 単元(限)
					項目	内容	活動遂行能力		
							知識	技能	
15	個別課題への対応	(応急)緊急輸送のための交通の確保・緊急輸送	消火活動	オールハザード	「消火活動」の基本事項、仕組み、留意事項	「消火活動」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・地方公共団体等による消火活動 ・被災地域外の地方公共団体による応援 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○		—
					「消火活動」に係る技術	「消火活動」を実際に行う上で必要な技術を学び、習得する ・災害対策本部運営訓練(延焼火災対策) (演習)		○	—
			惨事ストレス対策	オールハザード	「惨事ストレス対策」の基本事項、仕組み、留意事項	「惨事ストレス対策」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・職員等の惨事ストレス対策の概要 ・消防庁等に精神科医等の専門家の派遣を要請	○		—
					「惨事ストレス対策」に係る技術	「惨事ストレス対策」を実際に行う上で必要な技術を学び、習得する ・惨事ストレス対策実習		○	—
			交通の確保・緊急輸送活動の基本方針	オールハザード	「交通の確保・緊急輸送活動の基本方針」に係る法律	「交通の確保・緊急輸送活動の基本方針」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第50条 災害応急対策及びその実施責任 → 第76条 災害時における交通の規制等	○		⑧物資・物流 広域応援 2限
					「交通の確保・緊急輸送活動の基本方針」の基本事項、仕組み、留意事項	「交通の確保・緊急輸送活動の基本方針」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・活動項目 ・輸送に当たっての配慮事項 ・輸送対象の想定(段階別)	○		⑧物資・物流 広域応援 2限
			交通の確保	オールハザード	「交通の確保」に係る法律	「交通の確保」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第50条 災害応急対策及びその実施責任 → 第76条 災害時における交通の規制等	○		⑧物資・物流 広域応援 2限
					「交通の確保」の基本事項、仕組み、留意事項	「交通の確保」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・非常本部等による調整等 ・道路交通規制等 ・道路啓開等 ・航路等の障害物除去等 ・港湾及び漁港の応急復旧等 ・海上交通の整理等 ・空港等の応急復旧等 ・航空管制等 ・鉄道交通の確保 ・広域輸送拠点の確保 ・その他交通確保対策の概要 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○		⑧物資・物流 広域応援 2限
			緊急輸送	オールハザード	「緊急輸送」に係る法律	「緊急輸送」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第50条 災害応急対策及びその実施責任	○		⑧物資・物流 広域応援 2限
					「緊急輸送」の基本事項、仕組み、留意事項	「緊急輸送」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・緊急輸送活動の手順、活動内容(要請含む) ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○		⑧物資・物流 広域応援 2限
			緊急輸送のための燃料の確保	オールハザード	「緊急輸送のための燃料の確保」の基本事項、仕組み、留意事項	「緊急輸送のための燃料の確保」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・緊急輸送のための燃料の確保のための対策 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○		⑧物資・物流 広域応援 2限

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力		有明研修の コースと 単元(限)
					項目	内容	活動遂行能力		
							知識	技能	
16	個別課題への対応	(応急)避難収容及び情報提供活動	避難誘導の実施	オールハザード	「避難誘導の実施」に係る法律	「避難誘導の実施」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第50条 災害応急対策及びその実施責任 → 第56条 市町村長の警報の伝達及び警告 → 第60条 市町村長の避難の指示等 → 第61条の2 指定行政機関の長等による助言 → 第61条の3 避難の指示等のための通信設備の優先利用等 → 第62条 市町村長の避難の指示等	○		⑥警報・避難 6限
					「避難誘導の実施」の基本事項、仕組み、留意事項	「避難誘導の実施」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・地方公共団体による避難誘導の活動手順、活動内容 ・都道府県による運送事業者への要請事項 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○		⑥警報・避難 6限 7限 8・9限
					ガイドライン	避難勧告等の判断・伝達マニュアル作成ガイドライン 災害時要援護者の避難支援ガイドライン	○		⑥警報・避難 6限 7限 8・9限
					「避難誘導の実施」に係る技術	「避難誘導の実施」を実際に行う上で必要な技術を学び、習得する ・避難勧告・指示等の実態と課題 ・避難勧告・指示等の判断・伝達訓練		○	⑥警報・避難 7限 8・9限
			避難所	オールハザード	「避難所」に係る法律	「避難所」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第86条の2 避難所等に関する特例 → 第86条の6 避難所における生活環境の整備等 → 第86条の7 避難所以外の場所に滞在する被災者についての配慮 → 第86条の8 広域一時滞在の協議等 → 第86条の9 都道府県外広域一時滞在の協議等 ・災害救助法 → 第4条 救助の種類等	○		⑦避難収容・避難者支援 2限 9限
					「避難所」の基本事項、仕組み、留意事項	「避難所」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・避難所の開設の手順、方法 ・指定した施設以外の施設の借り上げ対策、事例 ・避難所を設置・維持することの適否の判断方法、事例 ・避難所の運営管理等の手順、方法 ・要配慮者の安否の確認の方法、配慮すべき事項 ・避難者の健康状態や避難所の衛生状態の把握、措置の方法 ・感染症対策 ・家庭動物の受入 ・避難所の運営における女性の参画、男女のニーズの違い等男女双方の視点等、配慮すべき事項、事例 ・やむを得ず避難所に滞在することができない被災者(在宅被災者)への対応 ・旅館やホテル等への移動 ・応急仮設住宅の迅速な提供、公営住宅、民間賃貸住宅、空き家等利用可能な既存住宅のあっせん、活用等 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○		⑦避難収容・避難者支援 2限 3限 4・5限 6・7限
					「避難所」に係る技術	「避難所」を実際に行う上で必要な技術を学び、習得する ・避難所運営上の課題(演習) ・避難所運営ワークショップ(演習) ・要配慮者対応ワークショップ(演習)		○	⑦避難収容・避難者支援 3限 4・5限 6・7限

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力		有明研修の コースと 単元(限)
					項目	内容	活動遂行能力		
							知識	技能	
16	個別課題への対応	(応急)避難収容及び情報提供活動(つづき)	応急仮設住宅等	オールハザード	「応急仮設住宅等」に係る法律	「 <u>応急仮設住宅等</u> 」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第86条の2 避難所等に関する特例 ・災害救助法 → 第4条 救助の種類等	○		⑦避難収容・避難者支援 8限 9限
					「応急仮設住宅等」の基本事項、仕組み、留意事項	「 <u>応急仮設住宅等</u> 」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・被災都道府県による応急仮設住宅の提供 ・応急仮設住宅に必要な資機材の調達 ・応急仮設住宅の運営管理 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○		⑦避難収容・避難者支援 8限
			広域一時滞在	オールハザード	「広域一時滞在」に係る法律	「 <u>広域一時滞在</u> 」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等 → 第86条の8 広域一時滞在の協議等 → 第86条の9 都道府県外広域一時滞在の協議等 → 第86条の10 都道府県知事による広域一時滞在の協議等の代行 → 第86条の11 都道府県外広域一時滞在の協議等の特例 → 第86条の12 都道府県知事及び内閣総理大臣による助言 → 第86条の13 内閣総理大臣による広域一時滞在の協議等の代行 → 第86条の14 被災者の運送	○		⑦避難収容・避難者支援 2限
					「広域一時滞在」の基本事項、仕組み、留意事項	「 <u>広域一時滞在</u> 」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・被災市町村の区域外への広域的な避難及び応急仮設住宅等への収容 ・市町村から協議要求があった場合等、市町村の行政機能が被災によって著しく低下した場合の対応(都道府県、国) ・国、都道府県による助言 ・広域一時滞在のための協議の代行 ・広域的避難収容実施計画の作成 ・広域的避難収容活動の実施について必要な指示 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○		⑦避難収容・避難者支援 2限
			要配慮者への配慮	オールハザード	「要配慮者への配慮」の基本事項、仕組み、留意事項	「 <u>要配慮者への配慮</u> 」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み ・要配慮者の特徴 ・避難行動要支援者名簿利用した安否確認 ・避難誘導、避難所での生活環境、応急仮設住宅への収容にあたっての要配慮者への配慮事項、方法 ・情報の提供方法 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○		⑦避難収容・避難者支援 6・7限
					「要配慮者への配慮」に係る技術	「 <u>要配慮者への配慮</u> 」を実際に行う上で必要な技術を学び、習得する ・要配慮者対応ワークショップ(実習)		○	⑦避難収容・避難者支援 6・7限

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力		有明研修の コースと 単元(限)
					項目	内容	活動遂行能力		
							知識	技能	
16	個別課題への対応	(応急) 避難収容及び情報提供活動 (つづき)	帰宅困難者対策	オールハザード	「帰宅困難者対策」に係る法律	「帰宅困難者対策」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等 → 第51条 情報の収集及び伝達等 → 第86条の15 安否情報の提供等	○		⑦避難収容・避難者支援 2限
					「帰宅困難者対策」の基本事項、仕組み、留意事項	「帰宅困難者対策」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・一斉帰宅の抑制対策の方法 ・滞在場所の確保等の支援の方法 ・男女のニーズの違いや、要配慮者の多様なニーズへの配慮事項 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○		⑦避難収容・避難者支援 2限
			被災者等への的確な情報伝達活動	オールハザード	「被災者等への的確な情報伝達活動」に係る法律	「被災者等への的確な情報伝達活動」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等 → 第51条 情報の収集及び伝達等 → 第86条の15 安否情報の提供等	○		⑦避難収容・避難者支援 1限
					「被災者等への的確な情報伝達活動」の基本事項、仕組み、留意事項	「被災者等への的確な情報伝達活動」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・収集する情報項目、収集先、手段、方法 ・被災者への情報伝達活動 ・国民への的確な情報の伝達活動 ・住民等からの問合せに対する対応 ・海外への情報発信 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○		⑦避難収容・避難者支援 1限
17	個別課題への対応	(応急) 物資の調達、供給活動	物資の調達、供給活動	オールハザード	「物資の調達、供給活動」に係る法律	「物資の調達、供給活動」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第86条の16 物資又は資材の供給の要請等 → 第86条の17 物資又は資材の供給の要請等 → 第86条の18 災害応急対策必要物資の運送	○		⑧物資・物流 広域応援 1限
					「物資の調達、供給活動」の基本事項、仕組み、留意事項	「物資の調達、供給活動」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・非常本部等による調整等 ・地方公共団体による物資の調達、供給 ・国による物資の調達、供給 ・運送事業者である公共機関の活動 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○		⑧物資・物流 広域応援 1限 3限
					「物資の調達、供給活動」に係る技術	「物資の調達、供給活動」を実際に行う上で必要な技術を学び、習得する ・物資調達・供給上の課題 (演習)		○	⑧物資・物流 広域応援 3限

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力		有明研修の コースと 単元(限)
					項目	内容	活動遂行能力		
							知識	技能	
18	個別課題への対応	(応急)保健衛生、防疫、遺体の処理等に関する活動	保健衛生	オールハザード	「保健衛生」に係る法律	「保健衛生」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第50条 災害応急対策及びその実施責任	○		—
					「保健衛生」の基本事項、仕組み、留意事項	「保健衛生」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・避難地または避難所の衛生環境の確保 ・救護所の設置の手順、活動内容、調整事項 ・要配慮者の心身双方の健康状態への配慮 ・心のケアの活動、活動内容 ・保健師等による巡回健康相談等 ・国による保健師等の派遣計画の作成など保健活動の調整 ・仮設トイレの早期設置、衛生管理 ・飼養動物の保護収容等の活動内容 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○		—
			防疫活動	オールハザード	「防疫活動」に係る法律	「防疫活動」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第50条 災害応急対策及びその実施責任	○		—
					「防疫活動」の基本事項、仕組み、留意事項	「防疫活動」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・家屋内外の消毒等の防疫活動 ・防疫活動の依頼、総合調整 ・防疫薬品の提供及び防疫要員の派遣等 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○		—
			遺体の処理等	オールハザード	「遺体の処理等」に係る法律	「遺体の処理等」に関する規定事項を学ぶ ・災害救助法 → 第4条 救助の種類等	○		⑦避難収容・被災者支援 9限
					「遺体の処理等」の基本事項、仕組み、留意事項	「遺体の処理等」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・火葬場、柩等の関連する情報収集活動の手順、活動内容 ・柩の調達、遺体の搬送の手配の手順、活動内容 ・広域的な火葬の実施 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○		—
19	個別課題への対応	(応急)社会秩序の維持、物価の安定等に関する活動	社会秩序の維持	オールハザード	「社会秩序の維持」に係る法律	「社会秩序の維持」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第50条 災害応急対策及びその実施責任	○		—
					「社会秩序の維持」の基本事項、仕組み、留意事項	「社会秩序の維持」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・社会秩序の維持の内容	○		—
			物価の安定、物資の安定供給	オールハザード	「物価の安定、物資の安定供給」の基本事項、仕組み、留意事項	「物価の安定、物資の安定供給」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・物価の安定、物資の安定供給の監視活動の内容 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項	○		—

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力		有明研修の コースと 単元(限)
					項目	内容	活動遂行能力		
							知識	技能	
20	個別課題への対応	(応急) 応急の教育に関する活動	応急の教育に関する活動	オールハザード	「応急の教育に関する活動」に係る法律	「 <u>応急の教育に関する活動</u> 」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第50条 災害応急対策及びその実施責任 ・災害救助法 → 第4条 救助の種類等	○		⑦避難収容・被災者支援 9限
					「応急の教育に関する活動」の基本事項、仕組み、留意事項	「 <u>応急の教育に関する活動</u> 」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・応急教育の措置 ・仮校舎及び仮運動場の確保対策 ・学校施設の応急復旧 ・安全な通学及び学校給食の確保 ・教科書及び学用品の供給 ・授業料等の減免、奨学金の貸与 ・就学支援の増強、就学奨励費の再支給等 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○		—
21	個別課題への対応	(応急) 自発的支援の受入れ	ボランティアの受入れ	オールハザード	「ボランティアの受入れ」に係る法律	「 <u>ボランティアの受入れ</u> 」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第5条の3 国及び地方公共団体とボランティアとの連携 → 第8条 施策における防災上の配慮等	○		⑧物資・物流 広域応援 4限
					「ボランティアの受入れ」の基本事項、仕組み、留意事項	「 <u>ボランティアの受入れ</u> 」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・ボランティアの受入れに係る活動、手順、活動内容 ・ボランティアに対する被災地のニーズの把握 ・ボランティアの受付、調整等その受入体制の確保 ・老人介護や外国人との会話力等のボランティアの技能等の活用 ・ボランティアの活動拠点の提供 ・ボランティアの活動状況の把握、生活環境への配慮 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○		⑧物資・物流 広域応援 4限
			国民等からの義援物資、義援金の受入れ	オールハザード	「国民等からの義援物資、義援金の受入れ」の基本事項、仕組み、留意事項	「 <u>国民等からの義援物資、義援金の受入れ</u> 」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・義援物資の受入れ ・義援金の受入れ ・海外からの支援受入れ ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○		⑧物資・物流 広域応援 4限
22	個別課題への対応	(復旧・復興) 地域の復旧・復興の基本方向の決定	地域の復旧・復興の基本方向の決定	オールハザード	「地域の復旧・復興の基本方向の決定」の基本事項、仕組み、留意事項	「 <u>地域の復旧・復興の基本方向の決定</u> 」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み ・復旧・復興の基本方向の考え方 ・活動上のノウハウ、留意事項(男女共同参画、要配慮者の参画等) ・財政措置、金融措置、地方財政措置等による支援 ・職員の派遣その他の協力要求 ・事前の準備事項	○		⑨復旧・復興 避難者生活再建 1限 7限
					「地域の復旧・復興の基本方向の決定」に係る技術	「 <u>地域の復旧・復興の基本方向の決定</u> 」を実際に行う上で必要な技術を学び、習得する ・復旧・復興推進上の課題(演習)	○		⑨復旧・復興 避難者生活再建 7限

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力		有明研修の コースと 単元(限)
					項目	内容	活動遂行能力		
							知識	技能	
23	個別課題への対応	(復旧・復興) 迅速な原状復旧	被災施設の復旧等	オールハザード	「被災施設の復旧等」の基本事項、仕組み、留意事項	「被災施設の復旧等」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・被災施設の復旧事業の活動手順、活動内容 ・ライフライン施設等の復旧の概要 ・国・都道府県による工事代行の活動内容 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○		⑨復旧・復興 避難者生活再建 1限
			災害廃棄物の処理	オールハザード	「災害廃棄物の処理」に係る法律	「災害廃棄物の処理」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第86条の5 廃棄物処理の特例	○		⑨復旧・復興 避難者生活再建 2限
			災害廃棄物の処理	オールハザード	「災害廃棄物の処理」の基本事項、仕組み、留意事項	「災害廃棄物の処理」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・災害廃棄物の処理活動の手順、活動内容 ・災害廃棄物の処理処分方法(分別、リサイクル) ・計画的な収集、運搬及び処分の方法 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○		⑨復旧・復興 避難者生活再建 2限
24	個別課題への対応	(復旧・復興) 計画的復興	復興計画の作成	オールハザード	「復興計画の作成」の基本事項、仕組み、留意事項	「復興計画の作成」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・復興の考え方 ・復興計画作成の活動手順、活動内容 ・復興組織体制の整備、国の支援 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○		⑨復旧・復興 避難者生活再建 5限 8・9限
			復興計画の作成	オールハザード	「復興計画の作成」に係る技術	「復興計画の作成」を実際に行う上で必要な技術を学び、習得する ・復興計画作成ワークショップ(演習)		○	⑨復旧・復興 避難者生活再建 8・9限
			防災まちづくり	オールハザード	「防災まちづくり」の基本事項、仕組み、留意事項	「防災まちづくり」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・防災まちづくりの考え方 ・土地区画整理事業、市街地再開発事業等の実施方法 ・新たなまちづくりの展望、計画決定までの手続、スケジュール等の住民への提供 ・気汚染防止法に基づき適切に解体等を行うよう指導・助言の活動内容 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○		⑨復旧・復興 避難者生活再建 5限

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力		有明研修の コースと 単元(限)
					項目	内容	活動遂行能力		
							知識	技能	
25	個別課題への対応	(復旧・復興) 被災者等の生活再建等の支援	被災者等の生活再建等の支援	オールハザード	「被災者等の生活再建等の支援」に係る法律	「被災者等の生活再建等の支援」に関する規定事項を学ぶ ・被災者生活再建支援法	○		⑨復旧・復興 避難者生活再建 3・4限
					「被災者等の生活再建等の支援」の基本事項、仕組み、留意事項	「被災者等の生活再建等の支援」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・住まいの確保、生活資金等の支給、処理の仕組みの構築手順、内容 ・住家等の被害程度の調査、罹災証明書の交付の手順、活動内容 ・被災者台帳の作成の手順、活動内容 ・災害弔慰金及び災害障害見舞金の支給、災害援護資金の貸付、生活福祉資金の貸付の事務 ・被災者生活再建支援金の支給事務 ・税についての期限の延長、徴収猶予及び減免、国民健康保険制度等における医療費負担及び保険料の減免等の被災者の負担の軽減に係る活動内容 ・雇用創出策、中長期の安定的な雇用創出策の考え方、方法  ・自営業、農林水産業、中小企業等に対する経営の維持・再生、起業等への支援策の実施 ・災害公営住宅等の整備、公営住宅等への特定入居等の実施 ・防災集団移転促進事業等の概要、活用 ・仮設住宅等の提供により、その間の生活の維持支援 ・被災者の自立に対する援助、助成措置の広報 ・総合的な相談窓口等の設置 ・居住地以外の市町村に避難した被災者に対する情報、支援・サービスの提供 ・災害復興基金の設立等、機動的、弾力的推進の手法検討 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○		⑨復旧・復興 避難者生活再建 3・4限
26	個別課題への対応	(復旧・復興) 被災中小企業の復興、その他経済復興の支援	被災中小企業の復興、その他経済復興の支援	オールハザード	「被災中小企業の復興、その他経済復興の支援」の基本事項、仕組み、留意事項	「被災中小企業の復興、その他経済復興の支援」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・被災中小企業等に対する援助、助成措置の内容 ・被災者への広報、相談窓口等の設置 ・経済復興対策の実施 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○		⑨復旧・復興 避難者生活再建 6限

【資料1-3】 「2. 活動遂行能力」を身につけるための学習項目 [態度]

学習項目		
防災対応の 3原則	疑わしきは行動せよ	
	最悪の事態を想定し行動せよ	
	空振りには許されるが、見逃しは許されない	
活動推進上の 7つの 心構え、 取組姿勢	目標の確立	達成可能な目標を立て、目標を見失うことのないよう常に目標を確認しながら活動を推進する
	簡潔明確化	目的や目標、方針は簡潔で明確なものとし、連絡が指示が理解されやすいようにして活動を推進する
	機動性の確保	求める成果や結果を生み出すための合理的な活動方法を考え、迅速かつ確実に活動を進める
	環境特性の考慮	活動の実施時期や場所により必要な資源能力の投入配分に違いがあることを念頭に、バランスのとれた活動を推進する
	先見洞察	目の前のことにとらわれて、将来に生じる問題を見失うことのないように、物事の真実を捉えつつ今後の展開を予測し、先手先手で活動を推進する
	注意警戒	最良の活動を行っていると考えている中でも、常に注意を払い、状況環境前提条件の変化を見逃すことなく活動を推進する
	状況認識の統一	同じ目標に向かって活動をする関係者間の状況の理解や認識に相違が生じることのないように、ことあるごとに関係者間で状況を確認し合いながら活動を推進する

## 【資料2】

## 学習内容シート

コース		限	単元タイトル	形式
①	総合 コース	1 限	組織マネジメント(態度を学ぶ)	講義

学習項目													
防災対応の 3原則	疑わしきは行動せよ												
	最悪の事態を想定し行動せよ												
	空振りは許されるが、見逃しは許されない												
活動推進上の 7つの 心構え、 取組姿勢	<table border="1"> <tr> <td>目標の確立</td> <td>達成可能な目標を立て、目標を見失うことのないよう常に目標を確認しながら活動を推進する</td> </tr> <tr> <td>簡潔明確化</td> <td>目的や目標、方針は簡潔で明確なものとし、連絡が指示が理解されやすいようにして活動を推進する</td> </tr> <tr> <td>機動性の確保</td> <td>求める成果や結果を生み出すための合理的な活動方法を考え、迅速かつ確実に活動を進める</td> </tr> <tr> <td>環境特性の考慮</td> <td>活動の実施時期や場所により必要な資源能力の投入配分に違いがあることを念頭に、バランスのとれた活動を推進する</td> </tr> <tr> <td>先見洞察</td> <td>目の前のことにとらわれて、将来に生じる問題を見失うことのないように、物事の真実を捉えつつ今後の展開を予測し、先手先手で活動を推進する</td> </tr> <tr> <td>注意警戒</td> <td>最良の活動を行っていると考えられる中でも、常に注意を払い、状況環境前提条件の変化を見逃すことなく活動を推進する</td> </tr> </table>	目標の確立	達成可能な目標を立て、目標を見失うことのないよう常に目標を確認しながら活動を推進する	簡潔明確化	目的や目標、方針は簡潔で明確なものとし、連絡が指示が理解されやすいようにして活動を推進する	機動性の確保	求める成果や結果を生み出すための合理的な活動方法を考え、迅速かつ確実に活動を進める	環境特性の考慮	活動の実施時期や場所により必要な資源能力の投入配分に違いがあることを念頭に、バランスのとれた活動を推進する	先見洞察	目の前のことにとらわれて、将来に生じる問題を見失うことのないように、物事の真実を捉えつつ今後の展開を予測し、先手先手で活動を推進する	注意警戒	最良の活動を行っていると考えられる中でも、常に注意を払い、状況環境前提条件の変化を見逃すことなく活動を推進する
	目標の確立	達成可能な目標を立て、目標を見失うことのないよう常に目標を確認しながら活動を推進する											
	簡潔明確化	目的や目標、方針は簡潔で明確なものとし、連絡が指示が理解されやすいようにして活動を推進する											
	機動性の確保	求める成果や結果を生み出すための合理的な活動方法を考え、迅速かつ確実に活動を進める											
	環境特性の考慮	活動の実施時期や場所により必要な資源能力の投入配分に違いがあることを念頭に、バランスのとれた活動を推進する											
	先見洞察	目の前のことにとらわれて、将来に生じる問題を見失うことのないように、物事の真実を捉えつつ今後の展開を予測し、先手先手で活動を推進する											
注意警戒	最良の活動を行っていると考えられる中でも、常に注意を払い、状況環境前提条件の変化を見逃すことなく活動を推進する												

# 学習内容シート

	コース	限	単元タイトル	形式
①	総合 コース	2 限	本部組織体制・ICS	講義

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項 目	内 容	活動遂行能力	
							知識	技能
1	総合調整	計画立案	情報の収集・整理	オールハザード	「情報の収集・整理」の基本事項、仕組み、留意事項	「情報の収集・整理」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・情報収集・整理の手順、方法(収集項目の決定、収集、集約整理) ・活動上のノウハウ、留意事項 ・課題と対策の方向	○	
					「情報の分析」の基本事項、仕組み、留意事項	「情報の分析」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・情報分析(課題抽出)の手順、方法 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・課題と対策の方向	○	
					「対策立案」の基本事項、仕組み、留意事項	「対策立案」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・対策検討の手順、方法(対策案の列挙、比較分析、調整) ・活動上のノウハウ、留意事項 ・課題と対策の方向	○	
					「意思決定」の基本事項、仕組み、留意事項	「意思決定」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制(意思決定者、補佐者) ・意思決定の手順、方法(会議の開催手順、運営方法等) ・活動上のノウハウ、留意事項 ・課題と対策の方向	○	
2	総合調整	広報	広報文案の作成	オールハザード	「広報内容の検討」の基本事項、仕組み、留意事項	「広報内容の検討」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・広報内容検討の手順、方法(手段を含む) ・活動上のノウハウ、留意事項 →情報伝達項目、内容 →情報伝達手段、特徴、協力機関 →情報ニーズの把握 ・課題と対策の方向	○	
					「広報文案の作成」の基本事項、仕組み、留意事項	「広報文案の作成」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・広報文案作成の手順、方法 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・課題と対策の方向	○	
					「広報実施」の基本事項、仕組み、留意事項	「広報実施」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・広報実施の手順、活動内容 ・活動上のノウハウ、留意事項 →情報の伝え方 →マスコミ対応 ・課題と対策の方向	○	

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項目	内容	活動遂行能力	
							知識	技能
2	総合調整	広報 (つづき)	発信情報の管理	オール ハザード	「発信情報の管理」の基本事項、 仕組み、留意事項	「発信情報の管理」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・発信情報の管理の手順、方法 ・活動上のノウハウ、留意事項 →広報内容の周知状況の管理 →誤情報の訂正 ・課題と対策の方向	○	
3	総合調整	活動調整	調整内容の 検討	オール ハザード	「調整内容の検討」の基本事項、 仕組み、留意事項	「調整内容の検討」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・調整内容検討の手順、方法 ・活動上のノウハウ、留意事項 →調整先、調整事項、内容 ・課題と対策の方向	○	
			調整	オール ハザード	「調整」の基本事項、 仕組み、留意事項	「調整」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・調整の手順、方法(調整会議の開催手順、運営方法等) ・活動上のノウハウ、留意事項 →部局間、防災関係機関との調整内容、方法 ・課題と対策の方向	○	
4	総合調整	実行管理	対策実施状況の把握	オール ハザード	「対策実施状況の把握」の基本 事項、仕組み、留意事項	「対策実施状況の把握」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・対策実施状況の把握の手順、方法 ・活動上のノウハウ、留意事項 →進捗管理の仕組み、方法 ・課題と対策の方向	○	
			進捗の評価	オール ハザード	「進捗の評価」の基本事項、 仕組み、留意事項	「進捗の評価」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・進捗評価の手順、方法 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・課題と対策の方向	○	

## 学習内容シート

コース		限	単元タイトル	形式
①	総合コース	3限	計画立案・活動調整	講義

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項目	内容	活動遂行能力	
							知識	技能
1	総合調整	計画立案	情報の収集・整理	オールハザード	「情報の収集・整理」の基本事項、仕組み、留意事項	「情報の収集・整理」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・情報収集・整理の手順、方法(収集項目の決定、収集、集約整理) ・活動上のノウハウ、留意事項 ・課題と対策の方向	○	
			情報の分析	オールハザード	「情報の分析」の基本事項、仕組み、留意事項	「情報の分析」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・情報分析(課題抽出)の手順、方法 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・課題と対策の方向	○	
			対策立案	オールハザード	「対策立案」の基本事項、仕組み、留意事項	「対策立案」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・対策検討の手順、方法(対策案の列挙、比較分析、調整) ・活動上のノウハウ、留意事項 ・課題と対策の方向	○	
			意思決定	オールハザード	「意思決定」の基本事項、仕組み、留意事項	「意思決定」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制(意思決定者、補佐者) ・意思決定の手順、方法(会議の開催手順、運営方法等) ・活動上のノウハウ、留意事項 ・課題と対策の方向	○	
3	総合調整	活動調整	調整内容の検討	オールハザード	「調整内容の検討」の基本事項、仕組み、留意事項	「調整内容の検討」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・調整内容検討の手順、方法 ・活動上のノウハウ、留意事項 →調整先、調整事項、内容 ・課題と対策の方向	○	
			調整	オールハザード	「調整」の基本事項、仕組み、留意事項	「調整」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・調整の手順、方法(調整会議の開催手順、運営方法等) ・活動上のノウハウ、留意事項 →部局間、防災関係機関との調整内容、方法 ・課題と対策の方向	○	

## 学習内容シート

コース		限		単元タイトル	形式
①	総合 コース	4, 5	限	情報分析・実行管理訓練	実習 演習

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項目	内容	活動遂行能力	
							知識	技能
1	総合調整	計画立案	情報の分析	オールハザード	「情報の分析」の基本事項、仕組み、留意事項	「情報の分析」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・情報分析(課題抽出)の手順、方法 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・課題と対策の方向	○	
				オールハザード	「情報の分析」に係る技術	「情報の分析」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・情報収集・分析ワークショップ(演習) ・情報分析訓練(演習)		○
4	総合調整	実行管理	対策実施状況の把握	オールハザード	「対策実施状況の把握」の基本事項、仕組み、留意事項	「対策実施状況の把握」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・対策実施状況の把握の手順、方法 ・活動上のノウハウ、留意事項 →進捗管理の仕組み、方法 ・課題と対策の方向	○	
				オールハザード	「対策実施状況の把握」に係る技術	「対策実施状況の把握」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・実行管理訓練(演習)		○

## 学習内容シート

	コース	限	単元タイトル	形式
①	総合 コース	6 限	災害広報	講義

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力		
					項 目	内 容	活動遂行能力		
							知識	技能	
2	総合調整	広報	広報内容の検討	オールハザード	「広報内容の検討」の基本事項、仕組み、留意事項	「 <u>広報内容の検討</u> 」を行う上での基本的な知識を学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的、体制</li> <li>・広報内容検討の手順、方法(手段を含む)</li> <li>・活動上のノウハウ、留意事項                             <ul style="list-style-type: none"> <li>→情報伝達項目、内容</li> <li>→情報伝達手段、特徴、協力機関</li> <li>→情報ニーズの把握</li> </ul> </li> <li>・課題と対策の方向</li> </ul>	○	
			広報文案の作成	オールハザード	「広報文案の作成」の基本事項、仕組み、留意事項	「 <u>広報文案の作成</u> 」を行う上での基本的な知識を学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的、体制</li> <li>・広報文案作成の手順、方法</li> <li>・活動上のノウハウ、留意事項</li> <li>・課題と対策の方向</li> </ul>	○	
			広報実施	オールハザード	「広報実施」に係る法律	「 <u>広報実施</u> 」に関する規定事項を学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害対策基本法                             <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 第8条 施策における防災上の配慮等</li> <li>→ 第51条 情報の収集及び伝達等</li> <li>→ 第86条の15 安否情報の提供等</li> </ul> </li> </ul>	○	
			広報実施	オールハザード	「広報実施」の基本事項、仕組み、留意事項	「 <u>広報実施</u> 」を行う上での基本的な知識を学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的、体制</li> <li>・広報実施の手順、活動内容</li> <li>・活動上のノウハウ、留意事項                             <ul style="list-style-type: none"> <li>→情報の伝え方</li> <li>→マスコミ対応</li> </ul> </li> <li>・課題と対策の方向</li> </ul>	○	

## 学習内容シート

	コース	限	単元タイトル	形式
①	総合 コース	7,8 限	災害対策本部運営訓練 (計画立案、活動調整、実行管理)	実習 演習

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項 目	内 容	活動遂行能力	
							知識	技能
1	総合調整	計画立案	意思決定	オールハザード	「意思決定」の基本事項、仕組み、留意事項	「意思決定」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制(意思決定者、補佐者) ・意思決定の手順、方法(会議の開催手順、運営方法等) ・活動上のノウハウ、留意事項 ・課題と対策の方向	○	
					「意思決定」に係る技術	「意思決定」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・会議資料の作成(実習) ・災害対策本部運営訓練(計画立案、活動調整、実行管理)(演習)		○
3	総合調整	活動調整	調整	オールハザード	「調整」の基本事項、仕組み、留意事項	「調整」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・調整の手順、方法(調整会議の開催手順、運営方法等) ・活動上のノウハウ、留意事項 →部局間、防災関係機関との調整内容、方法 ・課題と対策の方向	○	
					「調整」に係る技術	「調整」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・災害対策本部運営訓練(調整会議訓練)(演習)		○
4	総合調整	実行管理	対策実施状況の把握	オールハザード	「対策実施状況の把握」の基本事項、仕組み、留意事項	「対策実施状況の把握」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・対策実施状況の把握の手順、方法 ・活動上のノウハウ、留意事項 →進捗管理の仕組み、方法 ・課題と対策の方向	○	
					「対策実施状況の把握」に係る技術	「対策実施状況の把握」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・実行管理訓練(演習)		○
			進捗の評価	オールハザード	「進捗の評価」の基本事項、仕組み、留意事項	「進捗の評価」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・進捗評価の手順、方法 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・課題と対策の方向	○	
					「進捗の評価」に係る技術	「進捗の評価」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・災害対策本部運営訓練(実行管理)(演習)		○

## 学習内容シート

コース		限	単元タイトル	形式
①	総合 コース	9 限	模擬記者会見	実習 演習

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項 目	内 容	活動遂行能力	
							知識	技能
2	総合調整	広報	広報実施	オールハザード	「広報実施」の基本事項、仕組み、留意事項	「広報実施」を行う上での基本的な知識を学ぶ <ul style="list-style-type: none"> <li>・目的、体制</li> <li>・広報実施の手順、活動内容</li> <li>・活動上のノウハウ、留意事項 →情報の伝え方 →マスコミ対応</li> <li>・課題と対策の方向</li> </ul>	○	
					「広報実施」に係る技術	「広報実施」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する <ul style="list-style-type: none"> <li>・模擬記者会見（演習）</li> </ul>		○

# 学習内容シート

コース	限	単元タイトル	形式
② 計画立案 コース	1 限	組織マネジメント(態度を学ぶ)	講義

学習項目															
防災対応の 3原則	疑わしきは行動せよ														
	最悪の事態を想定し行動せよ														
	空振りは許されるが、見逃しは許されない														
活動推進上の 7つの 心構え、 取組姿勢	<table border="1"> <tr> <td>目標の確立</td> <td>達成可能な目標を立て、目標を見失うことのないよう常に目標を確認しながら活動を推進する</td> </tr> <tr> <td>簡潔明確化</td> <td>目的や目標、方針は簡潔で明確なものとし、連絡が指示が理解されやすいようにして活動を推進する</td> </tr> <tr> <td>機動性の確保</td> <td>求める成果や結果を生み出すための合理的な活動方法を考え、迅速かつ確実に活動を進める</td> </tr> <tr> <td>環境特性の考慮</td> <td>活動の実施時期や場所により必要な資源能力の投入配分に違いがあることを念頭に、バランスのとれた活動を推進する</td> </tr> <tr> <td>先見洞察</td> <td>目の前のことにとらわれて、将来に生じる問題を見失うことのないように、物事の真実を捉えつつ今後の展開を予測し、先手先手で活動を推進する</td> </tr> <tr> <td>注意警戒</td> <td>最良の活動を行っていると考えられる中でも、常に注意を払い、状況環境前提条件の変化を見逃すことなく活動を推進する</td> </tr> <tr> <td>状況認識の統一</td> <td>同じ目標に向かって活動をする関係者間の状況の理解や認識に相違が生じることのないように、ことあるごとに関係者間で状況を確認し合</td> </tr> </table>	目標の確立	達成可能な目標を立て、目標を見失うことのないよう常に目標を確認しながら活動を推進する	簡潔明確化	目的や目標、方針は簡潔で明確なものとし、連絡が指示が理解されやすいようにして活動を推進する	機動性の確保	求める成果や結果を生み出すための合理的な活動方法を考え、迅速かつ確実に活動を進める	環境特性の考慮	活動の実施時期や場所により必要な資源能力の投入配分に違いがあることを念頭に、バランスのとれた活動を推進する	先見洞察	目の前のことにとらわれて、将来に生じる問題を見失うことのないように、物事の真実を捉えつつ今後の展開を予測し、先手先手で活動を推進する	注意警戒	最良の活動を行っていると考えられる中でも、常に注意を払い、状況環境前提条件の変化を見逃すことなく活動を推進する	状況認識の統一	同じ目標に向かって活動をする関係者間の状況の理解や認識に相違が生じることのないように、ことあるごとに関係者間で状況を確認し合
	目標の確立	達成可能な目標を立て、目標を見失うことのないよう常に目標を確認しながら活動を推進する													
	簡潔明確化	目的や目標、方針は簡潔で明確なものとし、連絡が指示が理解されやすいようにして活動を推進する													
	機動性の確保	求める成果や結果を生み出すための合理的な活動方法を考え、迅速かつ確実に活動を進める													
	環境特性の考慮	活動の実施時期や場所により必要な資源能力の投入配分に違いがあることを念頭に、バランスのとれた活動を推進する													
	先見洞察	目の前のことにとらわれて、将来に生じる問題を見失うことのないように、物事の真実を捉えつつ今後の展開を予測し、先手先手で活動を推進する													
	注意警戒	最良の活動を行っていると考えられる中でも、常に注意を払い、状況環境前提条件の変化を見逃すことなく活動を推進する													
状況認識の統一	同じ目標に向かって活動をする関係者間の状況の理解や認識に相違が生じることのないように、ことあるごとに関係者間で状況を確認し合														

## 学習内容シート

コース		限	単元タイトル	形式
②	計画立案 コース	2 限	BCM	講義

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項目	内容	活動遂行能力	
							知識	技能
1	総合調整	計画立案	対策立案	オールハザード	ガイドライン	事業継続ガイドライン(—あらゆる危機的事象を乗り越えるための戦略と対応—)H25年8月改訂	○	

## 学習内容シート

	コース	限	単元タイトル	形式
②	計画立案 コース	3 限	情報収集・分析ワークショップ	実習 演習

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項 目	内 容	活動遂行能力	
							知識	技能
1	総合調整	計画立案	情報の収集・整理	オールハザード	「情報の収集・整理」の基本事項、仕組み、留意事項	「情報の収集・整理」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・情報収集・整理の手順、方法(収集項目の決定、収集、集約整理) ・活動上のノウハウ、留意事項 ・課題と対策の方向	○	
					「情報の収集・整理」に係る技術	「情報の収集・整理」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・情報の取りまとめ訓練(ホワイトボードの活用等)(実習) ・情報収集・分析ワークショップ(演習)		○
			情報の分析	オールハザード	「情報の分析」の基本事項、仕組み、留意事項	「情報の分析」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・情報分析(課題抽出)の手順、方法 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・課題と対策の方向	○	
					「情報の分析」に係る技術	「情報の分析」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・情報収集・分析ワークショップ(演習) ・情報分析訓練(演習)		○

## 学習内容シート

コース		限	単元タイトル	形式
②	計画立案 コース	4, 5 限	情報分析訓練	実習 演習

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項 目	内 容	活動遂行能力	
							知識	技能
1	総合調整	計画立案	情報の分析	オールハザード	「情報の分析」の基本事項、仕組み、留意事項	「情報の分析」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・情報分析(課題抽出)の手順、方法 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・課題と対策の方向	○	
					「情報の分析」に係る技術	「情報の分析」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・情報収集・分析ワークショップ (演習) ・情報分析訓練 (演習)		○

## 学習内容シート

コース		限	単元タイトル	形式
②	計画立案 コース	6 限	計画立案・意思決定	講義

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項目	内容	活動遂行能力	
							知識	技能
1	総合調整	計画立案	対策立案	オールハザード	「対策立案」の基本事項、仕組み、留意事項	「対策立案」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・対策検討の手順、方法(対策案の列挙、比較分析、調整) ・活動上のノウハウ、留意事項 ・課題と対策の方向	○	
			意思決定	オールハザード	「意思決定」に係る法律	「意思決定」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等 → 第51条 情報の収集及び伝達等 → 第86条の15 安否情報の提供等	○	
					「意思決定」の基本事項、仕組み、留意事項	「意思決定」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制(意思決定者、補佐者) ・意思決定の手順、方法(会議の開催手順、運営方法等) ・活動上のノウハウ、留意事項 ・課題と対策の方向	○	

## 学習内容シート

コース		限	単元タイトル	形式
②	計画立案 コース	7 限	対策立案ワークショップ	実習 演習

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項 目	内 容	活動遂行能力	
							知識	技能
1	総合調整	計画立案	対策立案	オール ハザード	「対策立案」の基本事項、仕組み、留意事項	「対策立案」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・対策検討の手順、方法(対策案の列挙、比較分析、調整) ・活動上のノウハウ、留意事項 ・課題と対策の方向	○	
					「対策立案」に係る技術	「対策立案」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・対策立案ワークショップ (演習) ・災害対策本部会議訓練 (対策立案、本部会議)(演習)		○

# 学習内容シート

	コース	限	単元タイトル	形式
②	計画立案 コース	8,9 限	災害対策本部会議訓練	実習 演習

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項 目	内 容	活動遂行能力	
							知識	技能
1	総合調整	計画立案	対策立案	オール ハザード	「対策立案」の基本事項、仕組み、留意事項	「対策立案」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・対策検討の手順、方法(対策案の列挙、比較分析、調整) ・活動上のノウハウ、留意事項 ・課題と対策の方向	○	
					ガイドライン	事業継続ガイドライン(あらゆる危機的事象を乗り越えるための戦略と対応)H25年8月改訂	○	
					「対策立案」に係る技術	「対策立案」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・対策立案ワークショップ(演習) ・災害対策本部会議訓練(対策立案、本部会議)(演習)		○
			意思決定	オール ハザード	「意思決定」の基本事項、仕組み、留意事項	「意思決定」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制(意思決定者、補佐者) ・意思決定の手順、方法(会議の開催手順、運営方法等) ・活動上のノウハウ、留意事項 ・課題と対策の方向	○	
					「意思決定」に係る技術	「意思決定」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・会議資料の作成(実習) ・災害対策本部運営訓練(計画立案、活動調整、実行管理)(演習)		○

## 学習内容シート

コース	限	単元タイトル	形式
③ 広報 コース	1 限	組織マネジメント(態度を学ぶ)	講義

学習項目															
防災対応の 3原則	疑わしきは行動せよ														
	最悪の事態を想定し行動せよ														
	空振りは許されるが、見逃しは許されない														
活動推進上の 7つの 心構え、 取組姿勢	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; text-align: center;">目標の確立</td> <td>達成可能な目標を立て、目標を見失うことのないよう常に目標を確認しながら活動を推進する</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">簡潔明確化</td> <td>目的や目標、方針は簡潔で明確なものとし、連絡が指示が理解されやすいようにして活動を推進する</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">機動性の確保</td> <td>求める成果や結果を生み出すための合理的な活動方法を考え、迅速かつ確実に活動を進める</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">環境特性の考慮</td> <td>活動の実施時期や場所により必要な資源能力の投入配分に違いがあることを念頭に、バランスのとれた活動を推進する</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">先見洞察</td> <td>目の前のことにとらわれて、将来に生じる問題を見失うことのないように、物事の真実を捉えつつ今後の展開を予測し、先手先手で活動を推進する</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">注意警戒</td> <td>最良の活動を行っていると考えられる中でも、常に注意を払い、状況環境前提条件の変化を見逃すことなく活動を推進する</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">状況認識の統一</td> <td>同じ目標に向かって活動をする関係者間の状況の理解や認識に相違が生じることのないように、ことあるごとに関係者間で状況を確認し合</td> </tr> </table>	目標の確立	達成可能な目標を立て、目標を見失うことのないよう常に目標を確認しながら活動を推進する	簡潔明確化	目的や目標、方針は簡潔で明確なものとし、連絡が指示が理解されやすいようにして活動を推進する	機動性の確保	求める成果や結果を生み出すための合理的な活動方法を考え、迅速かつ確実に活動を進める	環境特性の考慮	活動の実施時期や場所により必要な資源能力の投入配分に違いがあることを念頭に、バランスのとれた活動を推進する	先見洞察	目の前のことにとらわれて、将来に生じる問題を見失うことのないように、物事の真実を捉えつつ今後の展開を予測し、先手先手で活動を推進する	注意警戒	最良の活動を行っていると考えられる中でも、常に注意を払い、状況環境前提条件の変化を見逃すことなく活動を推進する	状況認識の統一	同じ目標に向かって活動をする関係者間の状況の理解や認識に相違が生じることのないように、ことあるごとに関係者間で状況を確認し合
	目標の確立	達成可能な目標を立て、目標を見失うことのないよう常に目標を確認しながら活動を推進する													
	簡潔明確化	目的や目標、方針は簡潔で明確なものとし、連絡が指示が理解されやすいようにして活動を推進する													
	機動性の確保	求める成果や結果を生み出すための合理的な活動方法を考え、迅速かつ確実に活動を進める													
	環境特性の考慮	活動の実施時期や場所により必要な資源能力の投入配分に違いがあることを念頭に、バランスのとれた活動を推進する													
	先見洞察	目の前のことにとらわれて、将来に生じる問題を見失うことのないように、物事の真実を捉えつつ今後の展開を予測し、先手先手で活動を推進する													
	注意警戒	最良の活動を行っていると考えられる中でも、常に注意を払い、状況環境前提条件の変化を見逃すことなく活動を推進する													
状況認識の統一	同じ目標に向かって活動をする関係者間の状況の理解や認識に相違が生じることのないように、ことあるごとに関係者間で状況を確認し合														

## 学習内容シート

	コース	限	単元タイトル	形式
③	広報 コース	2 限	情報伝達と情報管理	講義

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項 目	内 容	活動遂行能力	
							知識	技能
2	総合調整	広報	広報内容の 検討	オール ハザード	「広報内容の検討」に係る法律	「 <u>広報内容の検討</u> 」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等 → 第51条 情報の収集及び伝達等 → 第86条の15 安否情報の提供等	○	
					「広報内容の検討」の基本事項、 仕組み、留意事項	「 <u>広報内容の検討</u> 」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・広報内容検討の手順、方法(手段を含む) ・活動上のノウハウ、留意事項 →情報伝達項目、内容 →情報伝達手段、特徴、協力機関 →情報ニーズの把握 ・課題と対策の方向	○	
			発信情報の 管理	オール ハザード	「発信情報の管理」の基本事項、 仕組み、留意事項	「 <u>発信情報の管理</u> 」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・発信情報の管理の手順、方法 ・活動上のノウハウ、留意事項 →広報内容の周知状況の管理 →誤情報の訂正 ・課題と対策の方向	○	

## 学習内容シート

	コース	限	単元タイトル	形式
③	広報 コース	3 限	災害広報	講義

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力		
					項 目	内 容	活動遂行能力		
							知識	技能	
2	総合調整	広報	広報内容の検討	オールハザード	「広報内容の検討」の基本事項、仕組み、留意事項	「 <u>広報内容の検討</u> 」を行う上での基本的な知識を学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的、体制</li> <li>・広報内容検討の手順、方法(手段を含む)</li> <li>・活動上のノウハウ、留意事項                             <ul style="list-style-type: none"> <li>→情報伝達項目、内容</li> <li>→情報伝達手段、特徴、協力機関</li> <li>→情報ニーズの把握</li> </ul> </li> <li>・課題と対策の方向</li> </ul>	○	
			広報文案の作成	オールハザード	「広報文案の作成」の基本事項、仕組み、留意事項	「 <u>広報文案の作成</u> 」を行う上での基本的な知識を学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的、体制</li> <li>・広報文案作成の手順、方法</li> <li>・活動上のノウハウ、留意事項</li> <li>・課題と対策の方向</li> </ul>	○	
			広報実施	オールハザード	「広報実施」に係る法律	「 <u>広報実施</u> 」に関する規定事項を学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害対策基本法                             <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 第8条 施策における防災上の配慮等</li> <li>→ 第51条 情報の収集及び伝達等</li> <li>→ 第86条の15 安否情報の提供等</li> </ul> </li> </ul>	○	
			広報実施	オールハザード	「広報実施」の基本事項、仕組み、留意事項	「 <u>広報実施</u> 」を行う上での基本的な知識を学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的、体制</li> <li>・広報実施の手順、活動内容</li> <li>・活動上のノウハウ、留意事項                             <ul style="list-style-type: none"> <li>→情報の伝え方</li> <li>→マスコミ対応</li> </ul> </li> <li>・課題と対策の方向</li> </ul>	○	

## 学習内容シート

コース		限	単元タイトル	形式
③	広報 コース	4, 5 限	広報資料作成訓練 (想定問答含む)	実習 演習

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項 目	内 容	活動遂行能力	
							知識	技能
2	総合調整	広報	広報文案の作成	オールハザード	「広報文案の作成」の基本事項、仕組み、留意事項	「広報文案の作成」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、体制 ・広報文案作成の手順、方法 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・課題と対策の方向	○	
					「広報文案の作成」に係る技術	「広報文案の作成」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・広報資料作成訓練(想定問答含む) (演習)		○

## 学習内容シート

コース		限	単元タイトル	形式
③	広報 コース	6 限	住民への情報対応の実態	講義

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項目	内容	活動遂行能力	
							知識	技能
2	総合調整	広報	発信情報の管理	オールハザード	「発信情報の管理」の基本事項、仕組み、留意事項	「発信情報の管理」を行う上での基本的な知識を学ぶ <ul style="list-style-type: none"> <li>・目的、体制</li> <li>・発信情報の管理の手順、方法</li> <li>・活動上のノウハウ、留意事項 →広報内容の周知状況の管理</li> <li>→誤情報の訂正</li> <li>・課題と対策の方向</li> </ul>	○	

## 学習内容シート

コース		限	単元タイトル	形式
③	広報 コース	7 限	マスコミ対応の実態	講義

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項 目	内 容	活動遂行能力	
							知識	技能
2	総合調整	広報	広報実施	オールハザード	「広報実施」の基本事項、仕組み、留意事項	「広報実施」を行う上での基本的な知識を学ぶ <ul style="list-style-type: none"> <li>・目的、体制</li> <li>・広報実施の手順、活動内容</li> <li>・活動上のノウハウ、留意事項 →情報の伝え方 →マスコミ対応</li> <li>・課題と対策の方向</li> </ul>	○	

## 学習内容シート

コース		限	単元タイトル	形式
③	広報 コース	8,9 限	模擬記者会見	実習 演習

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項 目	内 容	活動遂行能力	
							知識	技能
2	総合調整	広報	広報実施	オールハザード	「広報実施」の基本事項、仕組み、留意事項	「広報実施」を行う上での基本的な知識を学ぶ <ul style="list-style-type: none"> <li>・目的、体制</li> <li>・広報実施の手順、活動内容</li> <li>・活動上のノウハウ、留意事項 →情報の伝え方 →マスコミ対応</li> <li>・課題と対策の方向</li> </ul>	○	
					「広報実施」に係る技術	「広報実施」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する <ul style="list-style-type: none"> <li>・模擬記者会見（演習）</li> </ul>		○

# 学習内容シート

	コース	限	単元タイトル	形式
④	減災対策 コース	1 限	被害予測・被害軽減	講義

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力		
					項 目	内 容	活動遂行能力		
							知識	技能	
6	個別課題への対応	(予防) 事故災害の 予防	事故災害の 予防対策	オール ハザード	「事故災害の予防対策」の基本事項、仕組み、留意事項	「事故災害の予防対策」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・安全のための情報の充実に係る各種対策、事例 ・事業の実施における安全の確保に係る各種対策、事例 ・事業の用に供する機材及び施設等の安全性の確保に係る各種対策、事例 ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○		
7					個別課題への対応	(予防) 国民の防災 活動の促進	防災思想の 普及、徹底	オール ハザード	「防災思想の普及、徹底活動への備え」に係る法律
	「防災思想の普及、徹底活動への備え」の基本事項、仕組み、留意事項	「防災思想の普及、徹底活動への備え」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・防災思想（自助の重要性、備え等） ・普及方法、事例 ・防災教育の方法、事例 ・教育機関、民間団体等との連携方法、事例（防災に関するテキストやマニュアルの配布、有識者による講演、実地研修等） ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○						
	防災知識の 普及、訓練	オール ハザード	「防災知識の普及、訓練」に係る法律	「防災知識の普及、訓練」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等 → 第47条の二 防災教育の実施 → 第48条 防災訓練義務				○	
			「防災知識の普及、訓練」の基本事項、仕組み、留意事項	「防災知識の普及、訓練」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・防災知識の普及に係る教育内容、教育手法、事例 ・防災訓練の実施、指導に係る訓練内容、訓練手法、事例 ・予防対策実施上の留意事項（要配慮者等への配慮） （被災時の男女のニーズの違い等男女双方の視点での配慮）等 ・課題と対策の方向				○	

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項目	内容	活動遂行能力	
							知識	技能
7	個別課題への対応	(予防) 国民の防災活動の促進 (つづき)	国民の防災活動の環境整備	オールハザード	「国民の防災活動の環境整備への備え」の基本事項、仕組み、留意事項	「国民の防災活動の環境整備への備え」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・消防団の育成強化に係る対策内容、事例 ・自主防災組織、自主防犯組織の育成強化に係る対策内容、事例 ・防災ボランティア活動の環境整備に係る対策内容、事例 ・企業防災の促進に係る対策内容、事例 ・住民及び事業者による地区内の防災活動推進に係る対策内容、事例 ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○	
			災害教訓の伝承	オールハザード	「災害教訓の伝承への備え」に係る法律	「被災者への情報伝達への備え」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等	○	
					「災害教訓の伝承への備え」の基本事項、仕組み、留意事項	「災害教訓の伝承への備え」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・各種資料の収集・整理、アーカイブ化による伝承の取り組み事例 ・石碑やモニュメント等を通じた伝承の取り組み事例 ・災害教訓の伝承の重要性についての啓発の取り組み事例 ・各種資料の収集・保存・公開等の取り組み事例 ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○	
9	個別課題への対応	(予防) 事故災害における再発防止対策の実施	事故災害における再発防止対策の実施	オールハザード	「事故災害における再発防止対策の実施への備え」に係る法律	「事故災害における再発防止対策の実施への備え」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等	○	
						「事故災害における再発防止対策の実施への備え」の基本事項、仕組み、留意事項	「事故災害における再発防止対策の実施への備え」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・原因究明と対策の考え方、事例 ・災害発生の未然防止対策の事例	○
10	個別課題への対応	(予防) 迅速かつ円滑な災害応急対策、災害復旧・復興への備え	災害発生直前対策	オールハザード	「災害発生直前対策への備え」に係る法律	「災害発生直前対策への備え」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等	○	
			災害の拡大・二次災害防止及び応急復旧活動関係	オールハザード	「災害の拡大・二次災害防止及び応急復旧活動関係の備え」の基本事項、仕組み、留意事項	「災害の拡大・二次災害防止及び応急復旧活動関係の備え」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・災害の拡大防止に資する体制の整備、資機材の備蓄に係る対策、事例 ・所管する施設、設備の被害状況の把握、応急復旧体制整備、資機材の備蓄に係る対策、事例 ・二次災害を防止する体制を整備、資機材の備蓄、観測機器等の確保に係る対策、事例 ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○	

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項目	内容	活動遂行能力	
							知識	技能
10	個別課題への対応	(予防) 迅速かつ円滑な災害応急対策、災害復旧・復興への備え(つづき)	複合災害対策関係	オールハザード	「複合災害対策関係の備え」の基本事項、仕組み、留意事項	「複合災害対策関係の備え」を行う上での基本的な知識を学ぶ <ul style="list-style-type: none"> <li>・目的</li> <li>・複合災害の発生を踏まえた防災計画の見直し、備えの充実に係る対策、事例</li> <li>・災害対応に当たる要員、資機材等に不足が生じた場合等への対策、事例</li> <li>・複合災害発生を想定し、要員の参集、合同の災害対策本部の立上げ等の実動訓練に係る対策、事例</li> <li>・予防対策実施上の留意事項</li> <li>・課題と対策の方向</li> </ul>	○	

# 学習内容シート

コース		限	単元タイトル	形式
④	減災対策 コース	2 限	地域防災計画	講義

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項目	内容	活動遂行能力	
							知識	技能
10	個別課題への対応	(予防) 迅速かつ円滑な災害応急対策、災害復旧・復興への備え	情報の収集・連絡及び応急体制の整備	オールハザード	「情報の収集・連絡及び応急体制の整備への備え」に係る法律	「情報の収集・連絡及び応急体制の整備への備え」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等 → 第51条 情報の収集及び伝達等 → 第86条の15 安否情報の提供等	○	
					「情報の収集・連絡及び応急体制の整備への備え」の基本事項、仕組み、留意事項	「情報の収集・連絡及び応急体制の整備への備え」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み ・情報の収集・連絡体制の整備に係る対策、事例 ・情報の分析整理に係る対策、事例 ・通信手段の確保に係る対策、事例 ・職員の体制に係る対策、事例（マニュアル作成含む） ・防災関係機関相互の連携体制に係る対策、事例 ・都道府県等と自衛隊との連携体制に係る対策、事例 ・防災中枢機能等の確保、充実に係る対策、事例 ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○	
			オールハザード	「地方公共団体の活動体制」に係る法律	「災害対策本部の設置・運営(地方公共団体)」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第23条 都道府県災害対策本部 → 第23条の二 市町村災害対策本部	○		
				「地方公共団体の活動体制」の基本事項、仕組み、留意事項	「災害対策本部の設置・運営(地方公共団体)」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み ・体制のあり方(ハザード別) ・体制の種類(災害対策本部、警戒本部、現地対策本部等) ・組織、役割 ・構成員、動員、職員の参集(人的資源の確保) ・情報収集連絡体制の確立 ・災害対策本部の設置 ・災害対策本部機能の確保(施設、設備、ライフライン、備品等) ・対策本部の標準的な事務事務 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○		

# 学習内容シート

	コース	限	単元タイトル	形式
④	減災対策 コース	3 限	防災思想・知識の普及	講義

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項 目	内 容	活動遂行能力	
							知識	技能
7	個別課題への対応	(予防) 国民の防災活動の促進	防災知識の普及、訓練	オールハザード	「防災知識の普及、訓練」に係る法律	「防災知識の普及、訓練」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等 → 第47条の二 防災教育の実施 → 第48条 防災訓練義務	○	
					「防災知識の普及、訓練」の基本事項、仕組み、留意事項	「防災知識の普及、訓練」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・防災知識の普及に係る教育内容、教育手法、事例 ・防災訓練の実施、指導に係る訓練内容、訓練手法、事例 ・予防対策実施上の留意事項 (要配慮者等への配慮) (被災時の男女のニーズの違い等男女双方の視点での配慮)等 ・課題と対策の方向	○	

## 学習内容シート

コース		限	単元タイトル	形式
④	減災対策 コース	4,5 限	活動準備 I (災害対策本部空間配置実習)	実習 演習

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項 目	内 容	活動遂行能力	
							知識	技能
10	個別課題への対応	(予防) 迅速かつ円滑な災害応急対策、災害復旧・復興への備え	情報の収集・連絡及び応急体制の整備	オールハザード	「情報の収集・連絡及び応急体制の整備の備え」に係る技術	「情報の収集・連絡及び応急体制の整備への備え」を 実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・災害対策本部空間配置訓練 (実習) ・マニュアル作成手法BFD実習 (実習)		○

## 学習内容シート

コース		限	単元タイトル	形式
④	減災対策 コース	6,7 限	活動準備Ⅱ (マニュアル作成手法BFD実習)	実習 演習

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項 目	内 容	活動遂行能力	
							知識	技能
10	個別課題への対応	(予防) 迅速かつ円滑な災害応急対策、災害復旧・復興への備え	情報の収集・連絡及び応急体制の整備	オールハザード	「情報の収集・連絡及び応急体制の整備の備え」に係る技術	「情報の収集・連絡及び応急体制の整備への備え」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・災害対策本部空間配置訓練 (実習) ・マニュアル作成手法BFD実習 (実習)		○

## 学習内容シート

コース		限	単元タイトル	形式
④	減災対策 コース	8, 9 限	自助・共助促進、防災啓発の企画実習	実習 演習

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項目	内容	活動遂行能力	
							知識	技能
7	個別課題への対応	(予防) 国民の防災活動の促進	防災思想の普及、徹底	オールハザード	「防災思想の普及、徹底活動への備え」に係る技術	「防災思想の普及、徹底活動への備え」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・自助・共助促進、防災啓発の企画実習（実習）		○

## 学習内容シート

	コース	限	単元タイトル	形式
⑤	訓練企画 コース	1 限	訓練事例(種類・内容)	講義

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項 目	内 容	活動遂行能力	
							知識	技能
10	個別課題への対応	(予防) 迅速かつ円滑な災害応急対策、災害復旧・復興への備え	防災関係機関等の防災訓練の実施	オールハザード	「防災関係機関等の防災訓練の実施」に係る法律	「防災関係機関等の防災訓練の実施」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等 → 第47条の二 防災教育の実施 → 第48条 防災訓練義務	○	
					「防災関係機関等の防災訓練の実施」の基本事項、仕組み、留意事項	「防災関係機関等の防災訓練の実施」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・国における防災訓練の種類、事例 ・地方における防災訓練の種類、事例 ・事故災害における防災訓練の種類、事例 ・実践的な訓練の実施と事後評価 ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○	

## 学習内容シート

コース		限	単元タイトル	形式
⑤	訓練企画 コース	2, 3 限	訓練の企画・運営、評価・改善手法	講義

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項目	内容	活動遂行能力	
							知識	技能
10	個別課題への対応	(予防) 迅速かつ円滑な災害応急対策、災害復旧・復興への備え	防災関係機関等の防災訓練の実施	オールハザード	「防災関係機関等の防災訓練の実施」の基本事項、仕組み、留意事項	「防災関係機関等の防災訓練の実施」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・国における防災訓練の種類、事例 ・地方における防災訓練の種類、事例 ・事故災害における防災訓練の種類、事例 ・実践的な訓練の実施と事後評価 ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○	○
					「防災関係機関等の防災訓練の実施」に係る技術	「防災関係機関等の防災訓練の実施」実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・訓練企画運営実践(各種防災教育手法) (実習)		

# 学習内容シート

コース		限	単元タイトル	形式
⑤	訓練企画 コース	4,5 限	訓練企画運営実践 I 討議型図上演習①(エスノグラフィー)	実習 演習

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項目	内容	活動遂行能力	
							知識	技能
7	個別課題への対応	(予防) 国民の防災活動の促進	防災知識の普及、訓練	オールハザード	「防災知識の普及、訓練」に係る技術	「防災知識の普及、訓練」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・訓練企画運営実践(各種防災教育手法) (実習)		○
			災害教訓の伝承	オールハザード	「災害教訓の伝承への備え」に係る技術	「災害教訓の伝承への備え」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・訓練企画運営実践(災害エスノグラフィー) (実習)		○
10	個別課題への対応	(予防) 迅速かつ円滑な災害応急対策、災害復旧・復興への備え	防災関係機関等の防災訓練の実施	オールハザード	「防災関係機関等の防災訓練の実施」に係る技術	「防災関係機関等の防災訓練の実施」実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・訓練企画運営実践(各種防災教育手法) (実習)		○

## 学習内容シート

コース		限	単元タイトル	形式
⑤	訓練企画 コース	6,7 限	訓練企画運営実践Ⅱ 討議型図上演習②(イ対レ)	実習 演習

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項目	内容	活動遂行能力	
							知識	技能
7	個別課題への対応	(予防) 国民の防災活動の促進	防災知識の普及、訓練	オールハザード	「防災知識の普及、訓練」に係る技術	「防災知識の普及、訓練」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・訓練企画運営実践(各種防災教育手法) (実習)		○
10	個別課題への対応	(予防) 迅速かつ円滑な災害応急対策、災害復旧・復興への備え	防災関係機関等の防災訓練の実施	オールハザード	「防災関係機関等の防災訓練の実施」に係る技術	「防災関係機関等の防災訓練の実施」実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・訓練企画運営実践(各種防災教育手法) (実習)		○

## 学習内容シート

コース		限	単元タイトル	形式
⑤	訓練企画 コース	8,9 限	訓練企画運営実践Ⅲ 状況付与型図上訓練	実習 演習

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項目	内容	活動遂行能力	
							知識	技能
7	個別課題への対応	(予防) 国民の防災活動の促進	防災思想の普及、徹底	オールハザード	「防災知識の普及、訓練」に係る技術	「防災知識の普及、訓練」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・訓練企画運営実践(各種防災教育手法) (実習)		○
10	個別課題への対応	(予防) 迅速かつ円滑な災害応急対策、災害復旧・復興への備え	防災関係機関等の防災訓練の実施	オールハザード	「防災関係機関等の防災訓練の実施」に係る技術	「防災関係機関等の防災訓練の実施」実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・訓練企画運営実践(各種防災教育手法) (実習)		○

# 学習内容シート

コース	限	単元タイトル	形式
⑥ 警報・避難 コース	1 限	災害発生直前の対策	講義

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項 目	内 容	活動遂行能力	
							知識	技能
10	個別課題への対応	(予防) 迅速かつ円滑な災害応急対策、災害復旧・復興への備え	災害発生直前対策	オールハザード	「災害発生直前対策」の基本事項、仕組み、留意事項	「災害発生直前対策」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・警報等の伝達体制整備に係る対策、事例 ・住民等の避難誘導體制に係る対策、事例 ・災害未然防止活動に係る対策、事例 ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○	
11	個別課題への対応	(応急) 災害発生直前の対策	警報等の伝達	地震 津波 風水害 火山 雪害	「警報等の伝達」に係る法律	「警報等の伝達」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第52条 防災信号 → 第54条 発見者の通報義務等 → 第55条 都道府県知事の通知等 → 第56条 市長村長の警報の伝達及び警告 → 第57条 警報の伝達等のための通信設備の優先利用等 ・気象業務法 ・水防法 → 第16条 水防警報	○	
					「警報等の伝達」の基本事項、仕組み、留意事項	「警報等の伝達」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・活動手順、活動内容 ・警報等の種類、内容、入手方法 ・警報伝達の手順、活動内容 ・誤報対応 ・情報伝達上の留意事項 ・事前の準備事項	○	
			住民等の避難誘導	オールハザード	「住民等の避難誘導」に係る法律	「住民等の避難誘導」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第60条 市町村長の避難の指示等 → 第61条 警察官等の避難の指示 → 第61条の2 指定行政機関の長等による助言 → 第61条の3 避難の指示等のための通信設備の優先利用等 → 第63条 市町村長の警戒区域設定権等 ・水防法 → 第29条 立退きの指示	○	
			「住民等の避難誘導」の基本事項、仕組み、留意事項	「住民等の避難誘導」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・活動手順、活動内容 ・住民等の避難誘導の種類、内容 ・避難勧告等の発令および解除の方法 ・警戒区域の設定および解除の方法 ・避難場所及び避難所の開設方法 ・屋内での退避等の安全確保措置の実施方法 ・住民の避難誘導方法 ・住民等の避難誘導上の留意事項 ・事前の準備事項	○			

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項目	内容	活動遂行能力	
							知識	技能
11	個別課題への対応	(応急) 災害発生直 前の対策 (つづき)	関係省庁災害警戒会議の開催	オールハザード	「関係省庁災害警戒会議の開催」の基本事項、仕組み、留意事項	「災害未然防止活動」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・活動手順、活動内容 ・関係省庁災害警戒会議の位置づけ、内容 ・関係省庁災害警戒会議の開催の方法 ・関係省庁災害警戒会議の開催上の留意事項 ・事前の準備事項	○	
			災害未然防止活動	オールハザード	「災害未然防止活動」に係る法律	「災害未然防止活動」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第62条 市町村の応急措置	○	
				オールハザード	「災害未然防止活動」の基本事項、仕組み、留意事項	「災害未然防止活動」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・活動手順、活動内容 ・河川堤防等施設の巡視・点検方法 ・警戒区域を設定方法 ・雪崩等への災害応急対策 ・気象情報等の活用 ・関係機関との連携、助言 ・災害未然防止活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項	○	

## 学習内容シート

コース		限	単元タイトル	形式
⑥	警報・避難 コース	2 限	警報等の種類と内容	講義

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項 目	内 容	活動遂行能力	
							知識	技能
11	個別課題への対応	(応急) 災害発生直前の対策	警報等の伝達	地震 津波 風水害 火山 雪害	「警報等の伝達」の基本事項、仕組み、留意事項	「警報等の伝達」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・活動手順、活動内容 ・警報等の種類、内容、入手方法 ・警報伝達の手順、活動内容 ・誤報対応 ・情報伝達上の留意事項 ・事前の準備事項	○	

## 学習内容シート

コース		限	単元タイトル	形式
⑥	警報・避難 コース	3 限	警報等の伝達上の課題	実習 演習

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項 目	内 容	活動遂行能力	
							知識	技能
11	個別課題への対応	(応急) 災害発生直 前の対策	警報等の 伝達	地震 津波 風水害 火山 雪害	「警報等の伝達」 の基本事項、仕 組み、留意事項	「警報等の伝達」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・活動手順、活動内容 ・警報等の種類、内容、入手方法 ・警報伝達の手順、活動内容 ・誤報対応 ・情報伝達上の留意事項 ・事前の準備事項	○	
					「警報等の伝達」 に係る技術	「警報等の伝達」を実際に行う上で、必要な技術を学 び、習得する ・警報等の伝達上の課題（演習） ・警報等の伝達実習（警報等の入手および情報の見 方、適切な警報発表文作成含む）（実習）		○

## 学習内容シート

コース		限	単元タイトル	形式
⑥	警報・避難 コース	4 限	警報等の伝達実習	実習 演習

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項目	内容	活動遂行能力	
							知識	技能
11	個別課題への対応	(応急) 災害発生直 前の対策	警報等の 伝達	地震 津波 風水害 火山 雪害	「警報等の伝達」 の基本事項、仕 組み、留意事項	「警報等の伝達」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・活動手順、活動内容 ・警報等の種類、内容、入手方法 ・警報伝達の手順、活動内容 ・誤報対応 ・情報伝達上の留意事項 ・事前の準備事項	○	○
					「警報等の伝達」 に係る技術	「警報等の伝達」を実際に行う上で、必要な技術を学 び、習得する ・警報等の伝達上の課題（演習） ・警報等の伝達実習（警報等の入手および情報の見 方、適切な警報発表文作成含む）（実習）		

# 学習内容シート

コース	限	単元タイトル	形式
⑥ 警報・避難 コース	5 限	応急復旧と2次災害防止対策	講義

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項目	内容	活動遂行能力	
							知識	技能
12	個別課題への対応	(応急) 発災直後の情報の収集・連絡及び活動体制の確立	災害の拡大防止活動	オールハザード	「災害の拡大防止活動」の基本事項、仕組み、留意事項	「災害の拡大防止活動」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・災害の拡大防止活動の手順、活動内容、事例 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
			施設・設備等の応急復旧活動	オールハザード	「施設・設備等の応急復旧活動」の基本事項、仕組み、留意事項	「施設・設備等の応急復旧活動」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み ・施設・設備の応急復旧活動の内容 ・ライフライン施設に関する非常本部等の関与について ・住宅の応急復旧活動の内容 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
13	個別課題への対応	(応急) 災害の拡大・二次災害の防止	二次災害防止活動	オールハザード	「二次災害防止活動」の基本事項、仕組み、留意事項	「二次災害防止活動」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・活動手順、活動内容 ・住民の避難、応急対策の手順、活動内容 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	

# 学習内容シート

コース	限	単元タイトル	形式
⑥ 警報・避難 コース	6 限	避難勧告・指示等の判断・伝達	講義

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項目	内容	活動遂行能力	
							知識	技能
12	個別課題への対応	(応急) 発災直後の情報の収集・連絡及び活動体制の確立	災害情報の収集・連絡	オールハザード	「災害情報の収集・連絡」に係る法律	「災害情報の収集・連絡」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第51条 情報の収集及び伝達等	○	
					「災害情報の収集・連絡」の基本事項、仕組み、留意事項	「災害情報の収集・連絡」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・活動手順、活動内容 ・被害情報等の種類、内容、入手方法 ・被害規模の早期把握 ・事故情報等の連絡 ・災害発生直後の被害の第一次情報等の収集・連絡 ・一般被害情報等の収集・連絡 ・応急対策活動情報の連絡 ・災害情報の収集・連絡上の留意事項 ・事前の準備事項	○	
					「通信手段の確保」に係る法律	「通信手段の確保」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等 → 第57条 警報の伝達等のための通信設備の優先利用等 → 第61条の三 避難の指示等のための通信設備の優先利用等 → 第79条 通信設備の優先使用权	○	
			通信手段の確保	オールハザード	「通信手段の確保」の基本事項、仕組み、留意事項	「通信手段の確保」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み ・通信手段の種類、機能、メリット・デメリット ・通信手段の確保の手順、活動内容、代替手段の確保 ・通信手段の確保上の留意事項 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
16	個別課題への対応	(応急) 避難収容及び情報提供活動	避難誘導の実施	オールハザード	「避難誘導の実施」に係る法律	「避難誘導の実施」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第50条 災害応急対策及びその実施責任 → 第56条 市町村長の警報の伝達及び警告 → 第60条 市町村長の避難の指示等 → 第61条の2 指定行政機関の長等による助言 → 第61条の3 避難の指示等のための通信設備の優先利用等 → 第62条 市町村長の避難の指示等	○	

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項目	内容	活動遂行能力	
							知識	技能
16	個別課題への対応	(応急)避難収容及び情報提供活動(つづき)	避難誘導の実施	オールハザード	「避難誘導の実施」の基本事項、仕組み、留意事項	「避難誘導の実施」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・地方公共団体による避難誘導の活動手順、活動内容 ・都道府県による運送事業者への要請事項 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
					ガイドライン	避難勧告等の判断・伝達マニュアル作成ガイドライン 災害時要援護者の避難支援ガイドライン	○	

## 学習内容シート

	コース	限	単元タイトル	形式
⑥	警報・避難 コース	7 限	避難勧告・指示等の実態と課題	実習 演習

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項 目	内 容	活動遂行能力	
							知識	技能
11	個別課題への対応	(応急) 災害発生 直前の対策	住民等の 避難誘導	オールハ ザード	「住民等の避難誘導」の基本事項、仕組み、留意事項	「住民等の避難誘導」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・活動手順、活動内容 ・住民等の避難誘導の種類、内容 ・避難勧告等の発令および解除の方法 ・警戒区域の設定および解除の方法 ・避難場所及び避難所の開設方法 ・屋内での退避等の安全確保措置の実施方法 ・住民の避難誘導方法 ・住民等の避難誘導上の留意事項 ・事前の準備事項	○	
					「住民等の避難誘導」に係る技術	「住民等の避難誘導」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・避難勧告・指示等の実態と課題（演習） ・避難勧告等の判断・伝達訓練（演習）		○
16	個別課題への対応	(応急) 避難収容 及び 情報提供 活動	避難誘導の 実施	オールハ ザード	「避難誘導の実施」の基本事項、仕組み、留意事項	「避難誘導の実施」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・地方公共団体による避難誘導の活動手順、活動内容 ・都道府県による運送事業者への要請事項 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
					ガイドライン	避難勧告等の判断・伝達マニュアル作成ガイドライン 災害時要援護者の避難支援ガイドライン	○	
					「避難誘導の実施」に係る技術	「避難所」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・避難勧告・指示等の実態と課題 ・避難勧告・指示等の判断・伝達訓練		○

## 学習内容シート

コース	限	単元タイトル	形式
⑥ 警報・避難 コース	8,9 限	避難勧告等の判断・伝達訓練	実習 演習

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項目	内容	活動遂行能力	
							知識	技能
11	個別課題への対応	(応急)災害発生直前の対策	住民等の避難誘導	オールハザード	「住民等の避難誘導」の基本事項、仕組み、留意事項	「住民等の避難誘導」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・活動手順、活動内容 ・住民等の避難誘導の種類、内容 ・避難勧告等の発令および解除の方法 ・警戒区域の設定および解除の方法 ・避難場所及び避難所の開設方法 ・屋内での退避等の安全確保措置の実施方法 ・住民の避難誘導方法 ・住民等の避難誘導上の留意事項 ・事前の準備事項	○	
					「住民等の避難誘導」に係る技術	「住民等の避難誘導」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・避難勧告・指示等の実態と課題（演習） ・避難勧告等の判断・伝達訓練（演習）		○
12	個別課題への対応	(応急)発災直後の情報の収集・連絡及び活動体制の確立	災害情報の収集・連絡	オールハザード	「災害情報の収集・連絡」の基本事項、仕組み、留意事項	「災害情報の収集・連絡」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・活動手順、活動内容 ・被害情報等の種類、内容、入手方法 ・被害規模の早期把握 ・事故情報等の連絡 ・災害発生直後の被害の第一次情報等の収集・連絡 ・一般被害情報等の収集・連絡 ・応急対策活動情報の連絡 ・災害情報の収集・連絡上の留意事項 ・事前の準備事項	○	
					「災害情報の収集・連絡」に係る技術	「災害情報の収集・連絡」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・避難勧告等の判断・伝達訓練(情報収集・連絡)(演習)		○
16	個別課題への対応	(応急)避難收容及び情報提供活動	避難誘導の実施	オールハザード	「避難誘導の実施」の基本事項、仕組み、留意事項	「避難誘導の実施」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・地方公共団体による避難誘導の活動手順、活動内容 ・都道府県による運送事業者への要請事項 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
					ガイドライン	避難勧告等の判断・伝達マニュアル作成ガイドライン 災害時要援護者の避難支援ガイドライン	○	
					「避難誘導の実施」に係る技術	「避難所」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・避難勧告・指示等の実態と課題 ・避難勧告・指示等の判断・伝達訓練		○

## 学習内容シート

コース		限	単元タイトル	形式
⑦	避難收容・被災者支援 コース	1 限	被災者支援対策	講義

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項目	内容	活動遂行能力	
							知識	技能
16	個別課題への対応	(応急) 避難收容及び情報提供活動	被災者等への的確な情報伝達活動	オールハザード	「被災者等への的確な情報伝達活動」に係る法律	「被災者等への的確な情報伝達活動」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等 → 第51条 情報の収集及び伝達等 → 第86条の15 安否情報の提供等	○	
					「被災者等への的確な情報伝達活動」の基本事項、仕組み、留意事項	「被災者等への的確な情報伝達活動」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・収集する情報項目、収集先、手段、方法 ・被災者への情報伝達活動 ・国民への的確な情報の伝達活動 ・住民等からの問合せに対する対応 ・海外への情報発信 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向		

# 学習内容シート

コース		限	単元タイトル	形式
⑦	避難收容・被災者支援 コース	2 限	避難收容	講義

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項目	内容	活動遂行能力	
							知識	技能
10	個別課題への対応	(予防) 迅速かつ円滑な災害応急対策、災害復旧・復興への備え	避難收容及び情報提供活動関係	オールハザード	「避難收容及び情報提供活動関係の備え」の基本事項、仕組み、留意事項	「避難收容及び情報提供活動関係の備え」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・避難誘導に係る対策、事例 ・避難所の整備、周知等に係る対策、事例 ・避難行動要支援者名簿作成、避難行動要支援等に係る対策、事例 ・応急仮設住宅等の用地、資機材の調達・供給等に係る対策、事例 ・帰宅困難者対策に係る対策、事例 ・被災者等への的確な情報伝達活動関係に係る対策、事例 ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○	
16	個別課題への対応	(応急) 避難收容及び情報提供活動	避難所	オールハザード	「避難所」に係る法律	「避難所」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第86条の2 避難所等に関する特例 → 第86条の6 避難所における生活環境の整備等 → 第86条の7 避難所以外の場所に滞在する被災者についての配慮 → 第86条の8 広域一時滞在の協議等 → 第86条の9 都道府県外広域一時滞在の協議等 ・災害救助法 → 第4条 救助の種類等	○	
					「避難所」の基本事項、仕組み、留意事項	「避難所」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・避難所の開設の手順、方法 ・指定した施設以外の施設の借り上げ対策、事例 ・避難所を設置・維持することの適否の判断方法、事例 ・避難所の運営管理等の手順、方法 ・要配慮者の安否の確認の方法、配慮すべき事項 ・避難者の健康状態や避難所の衛生状態の把握、措置の方法 ・感染症対策 ・家庭動物の受入 ・避難所の運営における女性の参画、男女のニーズの違い等男女双方の視点等、配慮すべき事項、事例 ・やむを得ず避難所に滞在することができない被災者(在宅被災者)への対応 ・旅館やホテル等への移動 ・応急仮設住宅の迅速な提供、公営住宅、民間賃貸住宅、空き家等利用可能な既存住宅のあっせん、活用等 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項目	内容	活動遂行能力	
							知識	技能
16	個別課題への対応	(応急)避難収容及び情報提供活動(つづき)	広域一時滞在	オールハザード	「広域一時滞在」に係る法律	「広域一時滞在」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等 → 第86条の8 広域一時滞在の協議等 → 第86条の9 都道府県外広域一時滞在の協議等 → 第86条の10 都道府県知事による広域一時滞在の協議等の代行 → 第86条の11 都道府県外広域一時滞在の協議等の特例 → 第86条の12 都道府県知事及び内閣総理大臣による助言 → 第86条の13 内閣総理大臣による広域一時滞在の協議等の代行 → 第86条の14 被災者の運送	○	
					「広域一時滞在」の基本事項、仕組み、留意事項	「広域一時滞在」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・被災市町村の区域外への広域的な避難及び応急仮設住宅等への収容 ・市町村から協議要求があった場合等、市町村の行政機能が被災によって著しく低下した場合の対応(都道府県、国) ・国、都道府県による助言 ・広域一時滞在のための協議の代行 ・広域的避難収容実施計画の作成 ・広域的避難収容活動の実施について必要な指示 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
			帰宅困難者対策	オールハザード	「帰宅困難者対策」に係る法律	「帰宅困難者対策」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等 → 第51条 情報の収集及び伝達等 → 第86条の15 安否情報の提供等	○	
					「帰宅困難者対策」の基本事項、仕組み、留意事項	「帰宅困難者対策」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・一斉帰宅の抑制対策の方法 ・滞在場所の確保等の支援の方法 ・男女のニーズの違いや、要配慮者の多様なニーズへの配慮事項 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	

# 学習内容シート

	コース	限	単元タイトル	形式
⑦	避難收容・被災者支援 コース	3 限	避難所運営上の課題	実習 演習

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項 目	内 容	活動遂行能力	
							知識	技能
16	個別課題への対応	(応急) 避難收容及び情報提供活動	避難所	オールハザード	「避難所」の基本事項、仕組み、留意事項	「避難所」を行う上での基本的な知識を学ぶ <ul style="list-style-type: none"> <li>・目的、仕組み、体制</li> <li>・避難所の開設の手順、方法</li> <li>・指定した施設以外の施設の借り上げ対策、事例</li> <li>・避難所を設置・維持することの適否の判断方法、事例</li> <li>・避難所の運営管理等の手順、方法</li> <li>・要配慮者の安否の確認の方法、配慮すべき事項</li> <li>・避難者の健康状態や避難所の衛生状態の把握、措置の方法</li> <li>・感染症対策</li> <li>・家庭動物の受入</li> <li>・避難所の運営における女性の参画、男女のニーズの違い等男女双方の視点等、配慮すべき事項、事例</li> <li>・やむを得ず避難所に滞在することができない被災者(在宅被災者)への対応</li> <li>・旅館やホテル等への移動</li> <li>・応急仮設住宅の迅速な提供、公営住宅、民間賃貸住宅、空き家等利用可能な既存住宅のあっせん、活用等</li> <li>・活動上のノウハウ、留意事項</li> <li>・事前の準備事項</li> <li>・課題と対策の方向</li> </ul>	○	
					「避難所」に係る技術	「避難所」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難所運営上の課題 (演習)</li> <li>・避難所運営ワークショップ (演習)</li> <li>・要配慮者対応ワークショップ (演習)</li> </ul>		○

# 学習内容シート

コース		限	単元タイトル	形式
⑦	避難收容・被災者支援 コース	4,5 限	避難所運営ワークショップ	実習 演習

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項目	内容	活動遂行能力	
							知識	技能
16		(応急) 避難收容及び情報提供活動	避難所	オールハザード	「避難所」の基本事項、仕組み、留意事項	<p>「避難所」を行う上での基本的な知識を学ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目的、仕組み、体制</li> <li>・避難所の開設の手順、方法</li> <li>・指定した施設以外の施設の借り上げ対策、事例</li> <li>・避難所を設置・維持することの適否の判断方法、事例</li> <li>・避難所の運営管理等の手順、方法</li> <li>・要配慮者の安否の確認の方法、配慮すべき事項</li> <li>・避難者の健康状態や避難所の衛生状態の把握、措置の方法</li> <li>・感染症対策</li> <li>・家庭動物の受入</li> <li>・避難所の運営における女性の参画、男女のニーズの違い等男女双方の視点等、配慮すべき事項、事例</li> <li>・やむを得ず避難所に滞在することができない被災者(在宅被災者)への対応</li> <li>・旅館やホテル等への移動</li> <li>・応急仮設住宅の迅速な提供、公営住宅、民間賃貸住宅、空き家等利用可能な既存住宅のあっせん、活用等</li> <li>・活動上のノウハウ、留意事項</li> <li>・事前の準備事項</li> <li>・課題と対策の方向</li> </ul>	○	
					「避難所」に係る技術	<p>「避難所」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難所運営上の課題 (演習)</li> <li>・避難所運営ワークショップ (演習)</li> <li>・要配慮者対応ワークショップ (演習)</li> </ul>		○

# 学習内容シート

	コース	限	単元タイトル	形式
⑦	避難收容・被災者支援 コース	6,7 限	要配慮者対応ワークショップ	実習 演習

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力		
					項 目	内 容	活動遂行能力		
							知識	技能	
16	個別課題への対応	(応急) 避難收容及び情報提供活動	避難所	オールハザード	「避難所」の基本事項、仕組み、留意事項	「避難所」を行う上での基本的な知識を学ぶ <ul style="list-style-type: none"> <li>・目的、仕組み、体制</li> <li>・避難所の開設の手順、方法</li> <li>・指定した施設以外の施設の借り上げ対策、事例</li> <li>・避難所を設置・維持することの適否の判断方法、事例</li> <li>・避難所の運営管理等の手順、方法</li> <li>・要配慮者の安否の確認の方法、配慮すべき事項</li> <li>・避難者の健康状態や避難所の衛生状態の把握、措置の方法</li> <li>・感染症対策</li> <li>・家庭動物の受入</li> <li>・避難所の運営における女性の参画、男女のニーズの違い等男女双方の視点等、配慮すべき事項、事例</li> <li>・やむを得ず避難所に滞在することができない被災者(在宅被災者)への対応</li> <li>・旅館やホテル等への移動</li> <li>・応急仮設住宅の迅速な提供、公営住宅、民間賃貸住宅、空き家等利用可能な既存住宅のあつせん、活用等</li> <li>・活動上のノウハウ、留意事項</li> <li>・事前の準備事項</li> <li>・課題と対策の方向</li> </ul>	○		
					「避難所」に係る技術	「避難所」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難所運営上の課題 (演習)</li> <li>・避難所運営ワークショップ (演習)</li> <li>・要配慮者対応ワークショップ (演習)</li> </ul>		○	
					要配慮者への配慮	「要配慮者への配慮」の基本事項、仕組み、留意事項	「要配慮者への配慮」を行う上での基本的な知識を学ぶ <ul style="list-style-type: none"> <li>・目的、仕組み</li> <li>・要配慮者の特徴</li> <li>・避難行動要支援者名簿利用した安否確認</li> <li>・避難誘導、避難所での生活環境、応急仮設住宅への収容にあたっての要配慮者への配慮事項、方法</li> <li>・情報の提供方法</li> <li>・活動上のノウハウ、留意事項</li> <li>・事前の準備事項</li> <li>・課題と対策の方向</li> </ul>	○	
					「要配慮者への配慮」に係る技術	「要配慮者への配慮」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する <ul style="list-style-type: none"> <li>・要配慮者対応ワークショップ (実習)</li> </ul>		○	

## 学習内容シート

コース		限	単元タイトル	形式
⑦	避難收容・被災者支援 コース	8 限	応急仮設住宅の確保	講義

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項目	内容	活動遂行能力	
							知識	技能
16	個別課題へのよ	(応急) 避難收容及び情報提供活動	応急仮設住宅等	オールハザード	「応急仮設住宅等」に係る法律	「応急仮設住宅等」に関する規定事項を学ぶ <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害対策基本法 → 第86条の2 避難所等に関する特例</li> <li>・災害救助法 → 第4条 救助の種類等</li> </ul>	○	
					「応急仮設住宅等」の基本事項、仕組み、留意事項	「応急仮設住宅等」を行う上での基本的な知識を学ぶ <ul style="list-style-type: none"> <li>・目的、仕組み、体制</li> <li>・被災都道府県による応急仮設住宅の提供</li> <li>・応急仮設住宅に必要な資機材の調達</li> <li>・応急仮設住宅の運営管理</li> <li>・活動上のノウハウ、留意事項</li> <li>・事前の準備事項</li> <li>・課題と対策の方向</li> </ul>	○	

## 学習内容シート

	コース	限	単元タイトル	形式
⑦	避難収容・被災者支援 コース	9 限	災害救助法の運用	講義

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項 目	内 容	活動遂行能力	
							知識	技能
14	個別課題への対応	(応急) 救助・救急、医療及び消火活動	救助・救急活動	オールハザード	「救助・救急活動」に係る法律	<u>「救助・救急活動」に関する規定事項を学ぶ</u> ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等 → 第50条 災害応急対策及びその実施責任 → 第62条 市町村の応急措置 ・災害救助法 → 第4条 救助の種類等	○	
			医療活動	オールハザード	「医療活動」に係る法律	<u>「医療活動」に関する規定事項を学ぶ</u> ・災害対策基本法 → 第8条 施策における防災上の配慮等 → 第51条 情報の収集及び伝達等 → 第86条の15 安否情報の提供等 ・災害救助法 → 第4条 救助の種類等	○	
16	個別課題への対応	(応急) 避難収容及び情報提供活動	避難所	オールハザード	「避難所」に係る法律	<u>「避難所」に関する規定事項を学ぶ</u> ・災害対策基本法 → 第86条の2 避難所等に関する特例 → 第86条の6 避難所における生活環境の整備等 → 第86条の7 避難所以外の場所に滞在する被災者についての配慮 → 第86条の8 広域一時滞在の協議等 → 第86条の9 都道府県外広域一時滞在の協議等 ・災害救助法 → 第4条 救助の種類等	○	
			応急仮設住宅等	オールハザード	「応急仮設住宅等」に係る法律	<u>「応急仮設住宅等」に関する規定事項を学ぶ</u> ・災害対策基本法 → 第86条の2 避難所等に関する特例 ・災害救助法 → 第4条 救助の種類等	○	
18	個別課題への対応	(応急) 保健衛生、防疫、遺体の処理等に関する活動	遺体の処理等	オールハザード	「遺体の処理等」に係る法律	<u>「遺体の処理等」に関する規定事項を学ぶ</u> ・災害救助法 → 第4条 救助の種類等	○	

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項目	内容	活動遂行能力	
							知識	技能
20	個別課題への対応	(応急) 応急の教育に関する活動	応急の教育に関する活動	オールハザード	「応急の教育に関する活動」に係る法律	「応急の教育に関する活動」に関する規定事項を学ぶ <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害対策基本法 → 第50条 災害応急対策及びその実施責任</li> <li>・災害救助法 → 第4条 救助の種類等</li> </ul>	○	

# 学習内容シート

	コース	限	単元タイトル	形式
⑧	物資・物流・ 広域応援 コース	1 限	救援物資調達・供給	講義

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項 目	内 容	活動遂行能力	
							知識	技能
10	個別課題への対応	(予防) 迅速かつ円滑な災害応急対策、災害復旧・復興への備え	物資の調達、供給活動関係	オールハザード	「物資の調達、供給活動関係の備え」の基本事項、仕組み、留意事項	「物資の調達、供給活動関係の備え」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・物資の調達、供給活動関係に係る対策、事例 ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○	
17	個別課題への対応	(応急) 物資の調達、供給活動	物資の調達、供給活動	オールハザード	「物資の調達、供給活動」に係る法律	「物資の調達、供給活動」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第86条の16 物資又は資材の供給の要請等 → 第86条の17 物資又は資材の供給の要請等 → 第86条の18 災害応急対策必要物資の運送	○	
					「物資の調達、供給活動」の基本事項、仕組み、留意事項	「物資の調達、供給活動」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・非常本部等による調整等 ・地方公共団体による物資の調達、供給 ・国による物資の調達、供給 ・運送事業者である公共機関の活動 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	

# 学習内容シート

コース	限	単元タイトル	形式
⑧ 物資・物流・広域応援 コース	2 限	交通確保と緊急輸送	講義

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項目	内容	活動遂行能力	
							知識	技能
10	個別課題への対応	(予防) 迅速かつ円滑な災害応急対策、災害復旧・復興への備え	緊急輸送活動関係	オールハザード	「緊急輸送活動関係の備え」の基本事項、仕組み、留意事項	「緊急輸送活動関係の備え」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・緊急輸送活動関係に係る対策、事例 ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○	
15	個別課題への対応	(応急) 緊急輸送のための交通の確保・緊急輸送	交通の確保・緊急輸送活動の基本方針	オールハザード	「交通の確保・緊急輸送活動の基本方針」に係る法律	「交通の確保・緊急輸送活動の基本方針」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第50条 災害応急対策及びその実施責任 → 第76条 災害時における交通の規制等	○	
					「交通の確保・緊急輸送活動の基本方針」の基本事項、仕組み、留意事項	「交通の確保・緊急輸送活動の基本方針」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・活動項目 ・輸送に当たっての配慮事項 ・輸送対象の想定(段階別)	○	
			交通の確保	オールハザード	「交通の確保」に係る法律	「交通の確保」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第50条 災害応急対策及びその実施責任 → 第76条 災害時における交通の規制等	○	
					「交通の確保」の基本事項、仕組み、留意事項	「交通の確保」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・非常本部等による調整等 ・道路交通規制等 ・道路啓開等 ・航路等の障害物除去等 ・港湾及び漁港の応急復旧等 ・海上交通の整理等 ・空港等の応急復旧等 ・航空管制等 ・鉄道交通の確保 ・広域輸送拠点の確保 ・その他交通確保対策の概要 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
			緊急輸送	オールハザード	「緊急輸送」に係る法律	「緊急輸送」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第50条 災害応急対策及びその実施責任	○	
			「緊急輸送」の基本事項、仕組み、留意事項	「緊急輸送」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・緊急輸送活動の手順、活動内容(要請含む) ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○			

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項目	内容	活動遂行能力	
							知識	技能
15	個別課題への対応	(応急) 緊急輸送のための交通の確保・緊急輸送(つづき)	緊急輸送のための燃料の確保	オールハザード	「緊急輸送のための燃料の確保」の基本事項、仕組み、留意事項	「緊急輸送のための燃料の確保」を行う上での基本的な知識を学ぶ <ul style="list-style-type: none"> <li>・目的、仕組み、体制</li> <li>・緊急輸送のための燃料の確保のための対策</li> <li>・活動上のノウハウ、留意事項</li> <li>・事前の準備事項</li> <li>・課題と対策の方向</li> </ul>	○	

## 学習内容シート

コース		限	単元タイトル	形式
⑧	物資・物流・ 広域応援 コース	3 限	物資調達・供給上の課題	実習 演習

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項目	内容	活動遂行能力	
							知識	技能
17	個別課題への対応	(応急) 物資の 調達、供給 活動	物資の 調達、供給 活動	オール ハザード	「物資の調達、供給活動」の基本事項、仕組み、留意事項	「物資の調達、供給活動」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・非常本部等による調整等 ・地方公共団体による物資の調達、供給 ・国による物資の調達、供給 ・運送事業者である公共機関の活動 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	○
					「物資の調達、供給活動」に係る技術	「物資の調達、供給活動」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・物資調達・供給上の課題（演習）		

# 学習内容シート

	コース	限	単元タイトル	形式
⑧	物資・物流・ 広域応援 コース	4 限	自発的支援の受入	講義

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項 目	内 容	活動遂行能力	
							知識	技能
10	個別課題への対応	(予防) 迅速かつ円滑な災害応急対策、災害復旧・復興への備え	海外等からの支援の受入活動関係	オールハザード	「海外等からの支援の受入活動関係の備え」の基本事項、仕組み、留意事項	「海外等からの支援の受入活動関係の備え」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的 ・海外等からの支援の受入活動関係に係る対策、事例 ・予防対策実施上の留意事項 ・課題と対策の方向	○	
21	個別課題への対応	(応急) 自発的支援の受入れ	ボランティアの受入れ	オールハザード	「ボランティアの受入れ」に係る法律	「ボランティアの受入れ」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第5条の3 国及び地方公共団体とボランティアとの連携 → 第8条 施策における防災上の配慮等	○	
					「ボランティアの受入れ」の基本事項、仕組み、留意事項	「ボランティアの受入れ」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・ボランティアの受入れに係る活動、手順、活動内容 ・ボランティアに対する被災地のニーズの把握 ・ボランティアの受付、調整等その受入体制の確保 ・老人介護や外国人との会話力等のボランティアの技能等の活用 ・ボランティアの活動拠点の提供 ・ボランティアの活動状況の把握、生活環境への配慮 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
			国民等からの義援物資、義援金の受入れ	オールハザード	「国民等からの義援物資、義援金の受入れ」の基本事項、仕組み、留意事項	「国民等からの義援物資、義援金の受入れ」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・義援物資の受入れ ・義援金の受入れ ・海外からの支援受入れ ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	

# 学習内容シート

	コース	限	単元タイトル	形式
⑧	物資・物流・広域応援 コース	5 限	国における活動体制	講義

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項 目	内 容	活動遂行能力	
							知識	技能
12	個別課題への対応	(応急) 発災直後の情報の収集・連絡及び活動体制の確立	国における活動体制	オールハザード	「国における活動体制」に係る法律	「国における活動体制」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第24条 非常災害対策本部の設置 → 第25条 非常災害対策本部の組織 → 第26条 非常災害対策本部の所掌事務 → 第27条 指定行政機関の長の権限の委任 → 第28条 非常災害対策本部長の権限 → 第28条の二 緊急災害対策本部の設置 → 第28条の三 緊急災害対策本部の組織 → 第28条の四 緊急災害対策本部の所掌事務 → 第28条の五 指定行政機関の長の権限の委任 → 第28条の六 緊急災害対策本部長の権限	○	
					「国における活動体制」の基本事項、仕組み、留意事項	「国における活動体制」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み ・内閣官房、指定行政機関、公共機関の活動体制 ・関係省庁災害対策会議の開催等 ・緊急参集チームの参集及び関係閣僚協議の実施 ・非常災害対策本部の設置と活動体制 ・緊急災害対策本部の設置と活動体制 ・災害緊急事態の布告及び緊急災害対策本部の設置等 ・非常本部等の調査団等の派遣、現地対策本部の設置 ・自衛隊の災害派遣 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
			自衛隊の災害派遣	オールハザード	「自衛隊の災害派遣」に係る法律	「自衛隊の災害派遣」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第68条の二 災害派遣の要請の要求等	○	
					「自衛隊の災害派遣」の基本事項、仕組み、留意事項	「自衛隊の災害派遣」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み ・自衛隊が災害派遣時に実施する救援活動の内容 ・派遣要請の手順 ・派遣要請の必要性の判断、中止時の措置 ・派遣要請の事務 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	

# 学習内容シート

コース		限	単元タイトル	形式
⑧	物資・物流・ 広域応援 コース	6 限	広域的な応援体制	講義

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項目	内容	活動遂行能力	
							知識	技能
12	個別課題への対応	(応急) 発災直後の情報の収集・連絡及び活動体制の確立	広域的な応援体制	オールハザード	「広域的な応援体制」に係る法律	「広域的な応援体制」に関する規定事項を学ぶ <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害対策基本法 <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 第8条 施策における防災上の配慮等</li> <li>→ 第29条 職員の派遣の要請</li> <li>→ 第30条 職員の派遣のあつせん</li> <li>→ 第31条 職員の派遣義務</li> <li>→ 第32条 派遣職員の身分取扱い</li> <li>→ 第33条 派遣職員に関する資料の提出等</li> <li>→ 第73条 都道府県知事による応急措置の代行</li> <li>→ 第49条の二 円滑な相互応援の実施のために必要な措置 <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 第67条 他の市町村長等に対する応援の要求</li> <li>→ 第68条 都道府県知事等に対する応援の要求等</li> <li>→ 第72条 都道府県知事の指示等</li> <li>→ 第74条 都道府県知事等に対する応援の要求</li> <li>→ 第74条の二 内閣総理大臣による応援の要求等</li> <li>→ 第74条の三 指定行政機関の長等に対する応援の要求等</li> <li>→ 第92条 指定行政機関の長等又は他の地方公共団体の長等の応援を受けた場合の災害応急対策に要する費用の負担</li> <li>→ 第93条 市町村が実施する応急措置に要する経費の都道府県の負担</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>	○	
					「広域的な応援体制」の基本事項、仕組み、留意事項	「広域的な応援体制」を行う上での基本的な知識を学ぶ <ul style="list-style-type: none"> <li>・目的、仕組み</li> <li>・広域応援協定</li> <li>・職員の派遣を要請、職員の派遣に係るあつせん</li> <li>・他市町村、他都道府県への応援要請(応援を求められた市町村の対応も含む)</li> <li>・災害の規模が極めて甚大な場合の国の対応</li> <li>・被災都道府県における応援要請</li> <li>・他市町村が事務を行うことが不可能になった場合の対応</li> <li>・その他機関の広域的応援体制の確保</li> <li>・費用負担の仕組みと方法</li> <li>・活動上のノウハウ、留意事項</li> <li>・事前の準備事項</li> </ul>	○	

# 学習内容シート

	コース	限	単元タイトル	形式
⑧	物資・物流・ 広域応援 コース	7 限	広域的応援における課題	実習 演習

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項 目	内 容	活動遂行能力	
							知識	技能
12	個別 課題 への 対応	(応急) 発災直後の 情報の 収集・連絡 及び 活動体制の 確立	広域的な 応援体制	オール ハザード	「広域的な応援体制」の基本事項、仕組み、留意事項	「広域的な応援体制」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み ・広域応援協定 ・職員の派遣を要請、職員の派遣に係るあつせん ・他市町村、他都道府県への応援要請 (応援を求められた市町村の対応も含む) ・災害の規模が極めて甚大な場合の国の対応 ・被災都道府県における応援要請 ・他市町村が事務を行うことが不可能になった場合の対応 ・その他機関の広域的応援体制の確保 ・費用負担の仕組みと方法 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項	○	
					「広域的な応援体制」に係る技術	「広域的な応援体制」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・広域応援・受援ワークショップ (演習) ・広域的応援における課題 (演習)	○	

# 学習内容シート

	コース	限	単元タイトル	形式
⑧	物資・物流・ 広域応援 コース	8,9 限	広域応援・受援ワークショップ	実習 演習

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項 目	内 容	活動遂行能力	
							知識	技能
12	個別課題への対応	(応急) 発災直後の情報の収集・連絡及び活動体制の確立	広域的な応援体制	オールハザード	「広域的な応援体制」の基本事項、仕組み、留意事項	「広域的な応援体制」を行う上での基本的な知識を学ぶ <ul style="list-style-type: none"> <li>・目的、仕組み</li> <li>・広域応援協定</li> <li>・職員の派遣を要請、職員の派遣に係るあつせん</li> <li>・他市町村、他都道府県への応援要請 (応援を求められた市町村の対応も含む)</li> <li>・災害の規模が極めて甚大な場合の国の対応</li> <li>・被災都道府県における応援要請</li> <li>・他市町村が事務を行うことが不可能になった場合の対応</li> <li>・その他機関の広域的応援体制の確保</li> <li>・費用負担の仕組みと方法</li> <li>・活動上のノウハウ、留意事項</li> <li>・事前の準備事項</li> </ul>	○	
					「広域的な応援体制」に係る技術	「広域的な応援体制」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する <ul style="list-style-type: none"> <li>・広域応援・受援ワークショップ (演習)</li> <li>・広域的応援における課題 (演習)</li> </ul>	○	

# 学習内容シート

コース		限	単元タイトル	形式
⑨	復旧・復興 被災者生活再建 コース	1 限	復旧・復興プロセスと概要	講義

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項目	内容	活動遂行能力	
							知識	技能
10	個別課題への対応	(予防) 迅速かつ円滑な災害応急対策、災害復旧・復興への備え	災害復旧・復興への備え	オールハザード	「災害復旧・復興への備え」の基本事項、仕組み、留意事項	「災害復旧・復興への備え」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・各種データの整備保全 ・罹災証明書の発行体制の整備 ・復興対策の研究	○	
22	個別課題への対応	(復旧・復興) 地域の復旧・復興の基本方向の決定	地域の復旧・復興の基本方向の決定	オールハザード	「地域の復旧・復興の基本方向の決定」の基本事項、仕組み、留意事項	「地域の復旧・復興の基本方向の決定」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み ・復旧・復興の基本方向の考え方 ・活動上のノウハウ、留意事項(男女共同参画、要配慮者の参画等) ・財政措置、金融措置、地方財政措置等による支援 ・職員の派遣その他の協力要求 ・事前の準備事項	○	
23	個別課題への対応	(復旧・復興) 迅速な原状復旧	被災施設の復旧等	オールハザード	「被災施設の復旧等」の基本事項、仕組み、留意事項	「被災施設の復旧等」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・被災施設の復旧事業の活動手順、活動内容 ・ライフライン施設等の復旧の概要 ・国・都道府県による工事代行の活動内容 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	

## 学習内容シート

コース		限	単元タイトル	形式
⑨	復旧・復興 被災者生活再建 コース	2 限	廃棄物処理	講義

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項目	内容	活動遂行能力	
							知識	技能
23	個別課題への対応	(復旧・復興) 迅速な原状復旧	災害廃棄物の処理	オールハザード	「災害廃棄物の処理」に係る法律	「災害廃棄物の処理」に関する規定事項を学ぶ ・災害対策基本法 → 第86条の5 廃棄物処理の特例	○	
					「災害廃棄物の処理」の基本事項、仕組み、留意事項	「災害廃棄物の処理」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・災害廃棄物の処理活動の手順、活動内容 ・災害廃棄物の処理処分方法(分別、リサイクル) ・計画的な収集、運搬及び処分の方法 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	

## 学習内容シート

コース		限	単元タイトル	形式
⑨	復旧・復興 被災者生活再建 コース	3, 4 限	被災者生活再建支援	講義

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項目	内容	活動遂行能力	
							知識	技能
25	個別課題への対応	(復旧・復興) 被災者等の生活再建等の支援	被災者等の生活再建等の支援	オールハザード	「被災者等の生活再建等の支援」に係る法律	「被災者等の生活再建等の支援」に関する規定事項を学ぶ ・被災者生活再建支援法	○	
					「被災者等の生活再建等の支援」の基本事項、仕組み、留意事項	「被災者等の生活再建等の支援」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・住まいの確保、生活資金等の支給、処理の仕組みの構築手順、内容 ・住家等の被害程度の調査、罹災証明書の交付の手順、活動内容 ・被災者台帳の作成の手順、活動内容 ・災害弔慰金及び災害障害見舞金の支給、災害援護資金の貸付、生活福祉資金の貸付の事務 ・被災者生活再建支援金の支給事務 ・税についての期限の延長、徴収猶予及び減免、国民健康保険制度等における医療費負担及び保険料の減免等の被災者の負担の軽減に係る活動内容 ・雇用創出策、中長期の安定的な雇用創出策の考え方、方法	○	

# 学習内容シート

コース		限	単元タイトル	形式
⑨	復旧・復興 被災者生活再建 コース	5 限	復興計画とまちづくり	講義

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項 目	内 容	活動遂行能力	
							知識	技能
24	個別課題への対応	(復旧・復興) 計画的復興	復興計画の作成	オールハザード	「復興計画の作成」の基本事項、仕組み、留意事項	「復興計画の作成」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・復興の考え方 ・復興計画作成の活動手順、活動内容 ・復興組織体制の整備、国の支援 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	
			防災まちづくり	オールハザード	「防災まちづくり」の基本事項、仕組み、留意事項	「防災まちづくり」を行う上での基本的な知識を学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・防災まちづくりの考え方 ・土地区画整理事業、市街地再開発事業等の実施方法 ・新たなまちづくりの展望、計画決定までの手続、スケジュール等の住民への提供 ・気汚染防止法に基づき適切に解体等を行うよう指導・助言の活動内容 ・活動上のノウハウ、留意事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	

## 学習内容シート

コース		限	単元タイトル	形式
⑨	復旧・復興 被災者生活再建 コース	6 限	経済復興支援	講義

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項 目	内 容	活動遂行能力	
							知識	技能
26	個別課題への対応	(復旧・復興) 被災中小企業の復興、 その他経済復興の支援	被災中小企業の復興、 その他経済復興の支援	オール ハザード	「被災中小企業の復興、 その他経済復興の支援」の 基本事項、仕組み、留意事項	「被災中小企業の復興、 その他経済復興の支援」を 行う上での基本的な知識を 学ぶ ・目的、仕組み、体制 ・被災中小企業等に対する 援助、助成措置の内容 ・被災者への広報、相談 窓口等の設置 ・経済復興対策の実施 ・活動上のノウハウ、留意 事項 ・事前の準備事項 ・課題と対策の方向	○	

## 学習内容シート

コース		限	単元タイトル	形式
⑨	復旧・復興 被災者生活再建 コース	7 限	復旧・復興推進上の課題	実習 演習

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項 目	内 容	活動遂行能力	
							知識	技能
22	個別課題への対応	(復旧・復興) 地域の復旧・復興の 基本方向の決定	地域の復旧・復興の 基本方向の決定	オール ハザード	「地域の復旧・復興の基本方向の決定」に係る技術	「地域の復旧・復興の基本方向の決定」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する ・復旧・復興推進上の課題（演習）		○

## 学習内容シート

コース		限	単元タイトル	形式
⑨	復旧・復興 被災者生活再建 コース	8, 9 限	復興計画作成ワークショップ	実習 演習

No.	区分	活動	タスク	対象 ハザード	学習項目		身につく能力	
					項目	内容	活動遂行能力	
							知識	技能
24	個別課題への対応	(復旧・復興) 計画的復興	復興計画作成	オールハザード	「復興計画作成」の基本事項、仕組み、留意事項	「復興計画作成」を行う上での基本的な知識を学ぶ <ul style="list-style-type: none"> <li>・目的、仕組み、体制</li> <li>・復興の考え方</li> <li>・復興計画作成の活動手順、活動内容</li> <li>・復興組織体制の整備、国の支援</li> <li>・活動上のノウハウ、留意事項</li> <li>・事前の準備事項</li> <li>・課題と対策の方向</li> </ul>	○	
					「復興計画作成」に係る技術	「復興計画作成」を実際に行う上で、必要な技術を学び、習得する <ul style="list-style-type: none"> <li>・復興計画作成ワークショップ（演習）</li> </ul>		○

## 【資料3】「防災スペシャリスト養成研修」企画検討会 設置趣意書

中央防災会議に設置した「防災対策推進検討会議」の最終報告（平成24年7月）において、災害発生時対応に向けた備えの強化として、「職員の派遣・研修を含む地方公共団体との連携」、「国・地方の人材育成・連携強化」、「政府の防災部門と地方の人事交流の機会の拡充」等を図るべきとの提言がなされたところである。

このため、内閣府政策統括官（防災担当）では、平成25年度より、国や地方公共団体等の職員を対象として、自然災害に迅速・的確に対処できる人材や国と地方のネットワークを形成する人材の育成を図るため、「防災スペシャリスト養成研修」に取り組んでいるところである。

本検討会は、「防災スペシャリスト養成研修」の一環として、有明の丘基幹的広域防災拠点施設を活用して行う研修（防災担当職員の経験や能力に応じた災害対応力を養成するための研修）におけるカリキュラムの策定など、研修の運営全体に関するご意見を有識者から頂くために開催するものである。

## 【資料4】「防災スペシャリスト養成研修」企画検討会

### 委員名簿

(○：座長)

岩田 孝仁	静岡県危機管理監代理 兼 危機管理部部長代理
牛山 素行	静岡大学 防災総合センター 教授
大原 美保	東京大学生産技術研究所 准教授
鍵屋 一	板橋区議会事務局長
国崎 信江	危機管理教育研究所 代表
黒田 洋司	(一財)消防科学総合センター 統括研究員
重川 希志依	常葉大学環境防災学部 教授
○林 春男	京都大学防災研究所巨大災害研究センター 教授
丸谷 浩明	NPO 法人事業継続推進機構 副理事長、東北大学災害 科学国際研究所 教授
渡邊 正樹	東京学芸大学芸術・スポーツ科学群養護教育教室 教授

## 【資料5】「防災スペシャリスト養成研修」企画検討会の実施概要

「防災スペシャリスト養成研修」企画検討会は、以下のとおり実施した。

表1 「防災スペシャリスト養成研修」企画検討会の日程及び概要

回	日時	概要
第1回	平成25年 10月31日(木) 10:00~12:00	①挨拶、検討会設立趣旨説明、委員紹介 ②防災スペシャリスト養成研修について ③第3四半期の研修カリキュラムについて
第2回	平成25年 12月20日(金) 10:00~12:00	①第3四半期研修実施結果の報告 ②第4四半期研修に向けた改善方向について ③研修体系のあり方について
第3回	平成26年 1月27日(月) 10:00~12:00	①防災スペシャリスト養成のあり方検討の流れについて ②防災スペシャリストに求める人材像と能力について ③防災スペシャリスト育成の基本方針について ④第4四半期研修に向けた改善方向について
第4回	平成26年 3月11日(火) 15:00~17:00	①防災スペシャリストに求める能力について ②有明研修における構想及び内容について ③第4四半期研修結果(速報)について
第5回	平成26年 3月27日(木) 10:00~12:00	①有明研修結果(第4四半期、全体)について ②報告書について